

年 報

平成18年度

宮 城 県 図 書 館

目 次

平成18年度の概況	1
1 平成18年度宮城県図書館基本方針・目標	2
2 事業予算	4
3 職員組織及び事務分掌	5
4 宮城県図書館協議会	8
5 実施事業の概要	9
6 22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業 —事業の概要と平成18年度の実績—	15
7 平成18年度図書館資料利用状況等（統計）	19
8 主催事業の概要	30
9 広報活動並びに刊行物	39
10 平成18年度の主なできごと	40

平成 18 年度の概況

平成 18 年度は、本館が明治 14 年 7 月 25 日に「宮城書籍館」として創設されてから 125 周年の年にあたり、各種の記念事業を実施しました。

創立記念特別展示会では、「宮城県図書館の礎」「みやぎの学び」をテーマに、本館のあゆみや、蔵書の基盤となった仙台藩校養賢堂旧蔵書「養賢堂文庫」等を 4 回シリーズで約半年間にわたって一般公開しました。秋の読書週間に、初の試みとして、創立 100 周年を迎える東北大学附属図書館と共催で、「江戸の遊び」をテーマに合同企画展示会をせんだいメディアテーク（仙台市青葉区）にて開催しました。さらに、11 月 19 日には創立記念コンサートとして、仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェリスト・原田哲男氏を招き「J. S. バッハ無伴奏チェロ組曲演奏会」を行いました。

北日本地区（東北・北海道）の図書館等を対象とした事業では、6 月 29～30 日に第 57 回北日本図書館大会宮城大会を「地域を育み、地域に役立つ、図書館の力」をテーマに実施しました。11 月 7 日から 10 日まで 4 日間にわたって、文部科学省委嘱事業・平成 18 年度図書館地区別（北日本）研修を「地域を生かし、地域に生きる、図書館の力」をテーマに開催しました。

本館総合戦略プロジェクト「22 世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」について、事業スタート 3 年目を迎え、「貴重資料修復保存事業」と「次世代育成プロジェクト事業」の 2 つを柱に、さまざまな企画事業を推進しました。

「貴重資料修復保存事業」の分野では、平成 18 年度も、①貴重資料の専門調査、②資料評価を基にした文化財指定を進め、とくに文化財指定件数は国・県を合わせては 30 件 7,785 点（登録文化財を含む）となりました。③傷みの激しい貴重資料の修復とデジタル化、レプリカ作成等も実施し、④修復資料の成果、レプリカ等の特別展示会は、3 月、本館での開催に合わせて、秋田県立図書館でも実施し、記念講演会等も開催しました。

「次世代育成プロジェクト事業」の分野では、学校を中心とした事業として、①『源氏物語』や『江戸百景』等の古典文学・浮世絵の複製資料、②夏目漱石『吾輩は猫である』や芥川龍之介『羅生門』等の近代文学複製本の高校への貸出し、③子どもの本の小学校への移動展示会等を行いました。一般県民対象としては、④職員の発案による企画展のほか、⑤職員グループによる自主企画「プロジェクト 22」（「アニメーション」「図書館ツアー」等）を実施し、多くの県民の方にご参加いただきました。

このほか、⑥閉架書庫の見学案内、⑦『坤輿万国全図』『仙台領国絵図』等文化財レプリカの学校・公共図書館等への貸出し、⑧市町村、学校図書館等関係職員から寄稿をいただき、図書館紀要『叡智の杜』（第 4 号）の発行などを行いました。

図書館サービスについては、本館ホームページに「宮城県内公共図書館所蔵郷土関係論文目録」を公開し、資料検索ツールの充実を図りました。年間の個人貸出冊数は 958,234 冊となり、前年度より 39,005 冊の減少となりました。

一方、県内市町村図書館・公民館図書室等への協力貸出資料は、協力車での資料搬送を廃止し、宅配便での搬送に一本化しました。協力貸出の総冊数 23,120 冊で、前年度に比べて 737 冊の増加となりました。市町村図書館の巡回相談を各館ごとに年 3 回実施したほか、公民館図書室担当者を対象とした研修会を初めて実施し、読書環境の整備や本館との連携等について情報提供をしました。

本館ボランティア活動については、文化庁より「文化ボランティア推進モデル事業」の委嘱を受け、市町村図書館のボランティアとも連携し、スキルアップのための合同研修会や交流会を実施しました。

1 平成18年度 宮城県図書館基本方針・目標

基本方針

県図書館に収蔵される先人の叡智の集積を活用し、未来へ伝えることを通して、宮城の輝かしい発展、活力ある日本の再生に貢献する「22世紀を牽引する叡智の杜づくり」を積極的に進める。

目標

- 1 県図書館の過去700年にわたる「叡智」の集積を最大限に生かし、次代を担う人々に拠って立つ故郷の薫り高い歴史や文化を伝えると共に、全国に発信するための環境整備を行う。
- 2 生涯学習の拠点・地域の資料保存センターとして必要な資料の収集・保存，継承に努めると共に各種サービスの向上を図る。
- 3 全ての県民が図書館サービスを楽しむことができるように，市町村へ積極的に支援する。
- 4 高度情報社会に対応したサービスの向上を図るため，コンピュータやネットワーク技術を積極的に活用し，図書館サービス網の整備を促進すると共に情報機器を使いこなす能力向上に努める。
- 5 県民の学習・調査研究・企業のビジネス活動・子ども読書活動の推進に努める。
- 6 時代の変化や県民の学習ニーズに対応した生涯学習事業の推進に努める。
- 7 生涯学習・情報発信の中核施設として施設の整備，人材育成等に努める。

施策と事業

- 1 22世紀を牽引する叡智の杜づくり
 - (1) 古絵図・古地図・貴重図書の修復・保存
 - (2) 国・県指定文化財のデジタル化及びレプリカ作成
 - (3) 国・県指定文化財のインターネット公開
 - (4) 宮城県図書館貴重資料の宮城県文化財指定に向けての環境整備
 - (5) 次世代を担う人材育成のために，貴重資料，古典，名作等の複製資料の高等学校等での移動展示
- 2 図書館資料等の整備充実・利活用
 - (1) 図書館資料の広範な収集及び整備保存の充実
 - (2) 図書館サービスの充実
- 3 調査研究と相談機能の充実及び生涯学習機会の提供
 - (1) レファレンスサービスの充実
 - (2) レファレンス事例集等の作成配布
 - (3) インターネット等による調査研究機能の整備
 - (4) 図書館ボランティア活動の支援
 - (5) 各種講習会，上映会，子どもの本展示会，おはなし会・紙芝居上演会等の開催
 - (6) みやぎ子ども読書活動推進計画に基づく学校支援，総合的な学習への支援

4 市町村図書館等への活動支援と職員研修の充実

- (1) 図書館協力車運営事業の推進と公共図書館連絡会議の開催
- (2) 図書館の整備・運営に関する助言
- (3) 公共図書館等職員研修会等の開催
- (4) 図書館間の相互協力体制の強化と充実
- (5) 宮城県図書館協会、北日本図書館連盟等との連携、協力

5 宮城県図書館情報ネットワークシステムの整備・充実

- (1) 図書館情報ネットワークシステムの拡充
- (2) インターネットでの蔵書検索サービス等の提供、ホームページの公開、インターネット端末の館内利用

6 生涯学習事業の推進

- (1) 生涯学習相談事業の実施

7 管理・運営体制の充実

- (1) 施設設備の整備
- (2) 各種媒体を活用した広報活動の充実
- (3) 司書等専門職員の養成と確保
- (4) 宮城県図書館協議会の開催

2 事業予算

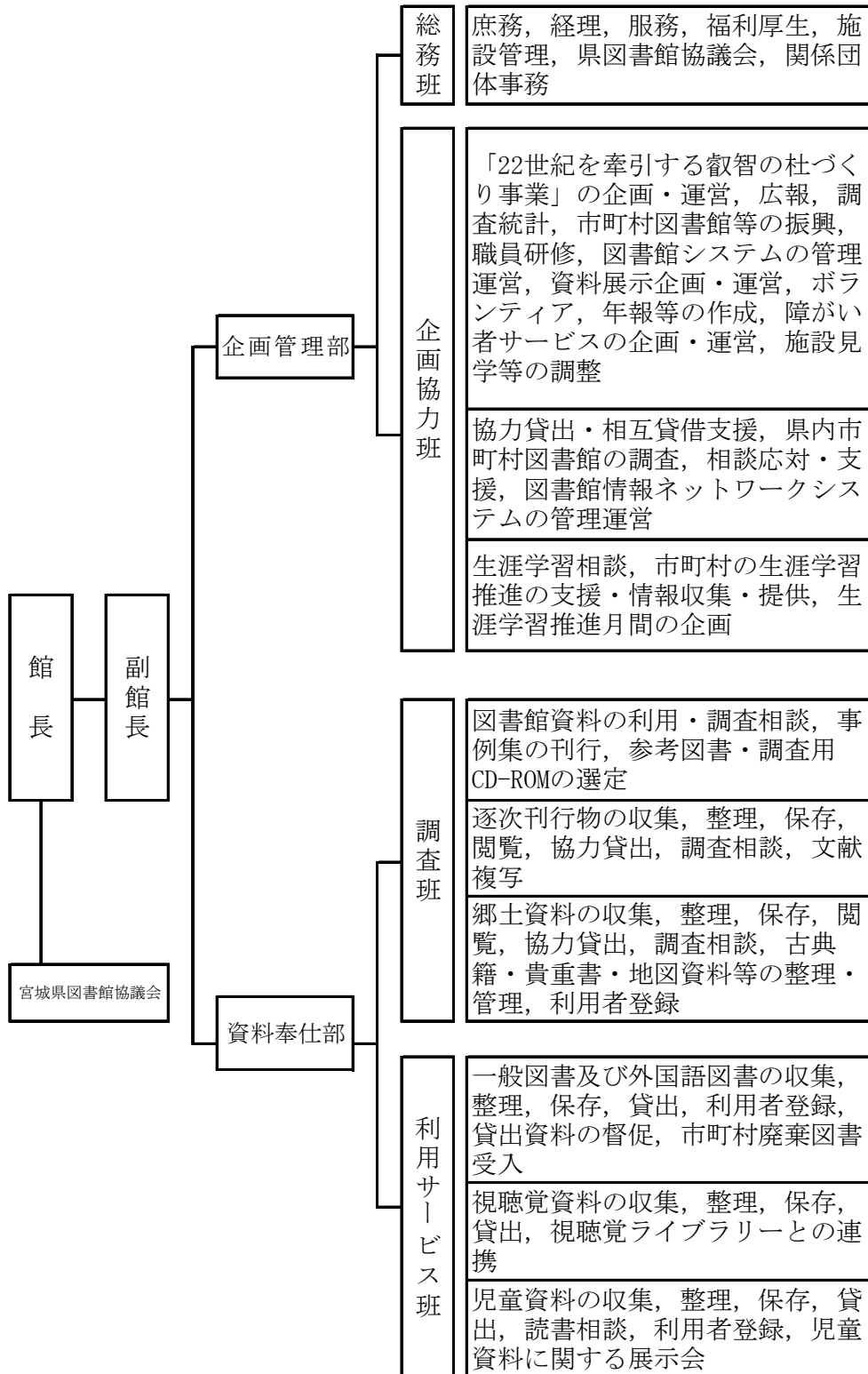
(単位：千円)

区 分	当初予算額	概 要
管 理 経 費	250,610	本館の運営維持費（定員内職員の人件費を除く）
図 書 館 協 議 会	451	図書館協議会運営費
図 書 館 運 営 費	21,438	機器使用料, 消耗品等に要する経費
市 町 村 支 援 費	92,575	市町村図書館・公民館図書室の支援に要する経費
企 画 広 報 費	1,105	主催事業, 広報等に要する経費
資 料 購 入 費	58,269	資料購入費
貴重資料保存修復事業費	24,416	本館所蔵貴重資料の修復, 写真撮影, デジタル化及びレプリカ制作等に要する経費
合 計	448,864	

3 職員組織及び事務分掌

(1) 組織及び事務分掌

(平成18年4月1日)



(2) 職員

(平成18年4月1日)

館長 伊達 宗弘
副館長 堀村 廣雄

○企画管理部

部長 飯川 皓
次長(総括担当兼総務班長) 長尾 徳治
主幹 菊地 喜和子
主任主査 高橋 淳子
主査 吉田 光輝
主事 志賀 秀明
主任主査(企画協力班長) 内馬場 みち子
主査 野澤 郁晃
主査 後藤 靖彦
主事 嵯峨 進
主事 堀江 聡
主事 田中 亮
主事 田村 さおり
主事 佐尾 博基

○資料奉仕部

部長 大林 茂
次長(総括担当) 菅原 泰博
主幹(調査班長) 安川 潔
主任主査 佐藤 睦美
主任主査 田中 則行
主任主査 長谷川 芳江
主事 今村 幹子
主事 管野 裕美子
主事 佐々木 英樹
主事 石川 博子
主事 熊谷 慎一郎
主事 岡本 真澄
主幹(利用サービス班長) 渡邊 明彦
主幹 大和田 順子
主幹 千葉 哲
主任主査 只野 義広
主査 倉田 信広
主事 加藤 直子
主事 梶本 哲弥
主事 沼倉 真妃恵
主事 田代 恭子
主事 柴田 香織
主事 太田 美喜
主事 一條 ちか江

(3) 職員数

() : 司書・司書補有資格者内数

職名	館長	副館長	部長	次長	主幹	主任 主査	主査	主事	計	嘱託	相談員	臨時職員	計
人数	1 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (1)	5 (2)	6 (4)	5 (1)	18 (10)	40 (18)	18 (17)	2	25 (3)	45 (20)

(4) 非常勤嘱託職員

(20人)

生涯学習相談員	高橋 英子	郷土資料	芦久保 恵美	視聴覚資料	長崎 優美
生涯学習相談員	鈴木 理佳子	郷土資料	千葉 絵里子	視聴覚資料	伊豆田 彩
企画協力	植松 由起子	一般図書	河端 ふみえ	視聴覚資料	森 未来
調査相談	小野 紀	一般図書	関 程子	児童資料	伊庭 のぞみ
逐次刊行物	齋藤 仁美	一般図書	引地 聖美	児童資料	大西 敦子
逐次刊行物	安田 和加	一般図書	伊藤 清子	児童資料	高橋 静子
郷土資料	安彦 大輔	一般図書	高橋 由依		

4 宮城県図書館協議会

(1) 第28次宮城県図書館協議会委員名簿（任期：平成18年3月1日～平成20年2月29日）

	氏名	役職名	備考
1	あきづき 秋月 おきむ 治	宮城大学事業構想学部教授	
2	そねうら 塚浦 いさお 功夫	仙台市民図書館長	
3	いしだ 石田 よしみつ 義光	東北学院大学文学部教授	会長
4	えんどう 遠藤 ゆきお 幸生	宮城県古川黎明中学高等学校長	
5	のえ 野家 けいいち 啓一	東北大学副学長・附属図書館長	
6	わたなべ 渡辺 よしこ 好子	公募	
7	せきぐち 関口 れいこ 怜子	ハートandアート空間BE I代表取締役	
8	ながの 永野 ためかず 為和	河北新報社取締役	副会長
9	にへい 二瓶 るりこ 瑠璃子	加美町中新田図書館副館長	
10	べにむら 紅邑 あきこ 晶子	みやぎ・せんだいNPOセンター常務理事兼事務局長	

(2) 第28次宮城県図書館協議会開催状況

第1回 平成18年6月6日（火）

- ・報告事項 平成17年度利用状況及び平成18年度主要事業について

第2回 平成18年9月7日（木）

- ・協議事項 「宮城県図書館の利用サービス」について

第3回 平成18年12月7日（木）

- ・協議事項 「宮城県図書館の利用サービス」について
- ・報告事項 平成18年度主要事業の進捗状況について

(3) 平成18年度宮城県公共図書館協議会連合会代表者会議

期日 平成18年8月2日（水）

- ・報告事項 平成18年度北日本図書館大会宮城大会について
- ・情報交換等

5 実施事業の概要

(1) 企画協力班

イ 「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」

本館総合戦略プロジェクト「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」の事務局として、本事業の2つの柱である「貴重資料の修復保存事業」と「次世代育成プロジェクト」の企画立案、運営を行いました。全職員参加のもと、市町村図書館、公民館図書室、学校、地域社会との連携を図りながら事業を推進し、高等学校授業での貴重資料レプリカ活用授業や司書によるチームティーチングにも取り組みました。

(※本事業の概要と平成18年度実績については、「6 22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」として掲載しました。)

ロ 広報活動

- ・宮城県図書館だより『ことばのうみ』第22号から第24号まで、年3回発行し、一般県民をはじめ県立学校、大学等の関係機関及び全国都道府県図書館等に配布しました。
- ・ホームページでは、「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」で作成した、『仙台領際絵図(相馬)』の高精細画像を公開するほか、利用に関する各種情報の発信を行いました。
- ・地元FM局(エフエム泉)で毎月第二木曜日の地域情報コーナーに本館職員が出演し、企画展・イベント等の広報を行いました。
- ・一般県民の施設見学、小中学校・高等学校の児童・生徒による調べ学習、職場体験などを行い、69団体(延べ1,979人)を受け入れ、図書館理解と利用の促進を図りました。

ハ 市町村図書館・公民館図書室等への支援

- ・県民の図書館サービス享受を実現するために、市町村図書館・公民館図書室への資料提供(本館所蔵資料の協力貸出)を行いました。協力貸出冊数は24,451冊で、県内市町村図書館・公民館図書室等に23,120冊を貸出し、前年度比3%増となりました。
- ・協力貸出資料(相互貸借資料を含む)の配送は、協力車での配送を廃止し、平成18年度から宅配便で実施することとし、各市町村図書館、公民館図書室等に宛てて、毎週水曜日(年間53回)に発送しました。
- ・市町村図書館の運営支援、情報提供のための巡回相談事業は、20館を対象に、各館あたり年間3回の巡回を基本としました。巡回コースは20館を7コースにわけて実施し、延べ21日間行いました。栗原市、美里町など合併市町村の図書館は重点的に訪問しました。
- ・市町村図書館との連携を強化するため、公共図書館連絡会議を2回(5月と11月)開催しました。会議では、気仙沼市、美里町など市町村合併後の図書館サービスの現状と課題について、また宮城県図書館情報ネットワークシステム(MY-NET)活用方法等についての協議も行いました。

ニ 市町村図書館・公民館図書室職員研修会

- ・市町村図書館及び公民館図書室職員等の資質の向上と専門知識の習得等を図るために、初任者研修会、公共図書館等館長研修会、職員研修会1・2を開催しました。研修会の実施にあっては、「図書館サービス計画立案」「アニメーション」等のワークショップを取り入れました。平成18年度の新規事業として、公民館図書室担当職員研修会を行いました。

ホ 宮城県図書館情報ネットワークシステム(MY-NET)の整備・充実

- ・MY-NETの新規加入は、9月に開館した美里町南郷図書館で、参加館は40館となりました。イン

ターネット公開の県内総合目録は亘理町立図書館が登録、参加館15館となりました。

へ 図書館未設置町村への図書館振興策

- ・図書館の設置や利用促進の気運を醸成するために、5月の「図書館振興の月」にちなんで、大和町において宮城県図書館振興講演会を開催しました。地元大和町の語り部・佐藤とし子さんによる民話や協力貸出デモンストレーション、本館貴重資料（レプリカ）展示会なども行いました。
- ・平成18年3月末現在図書館未設置状態が解消されない、大和町、松島町、色麻町など3町村の公民館図書室等を訪問し、現状と諸課題等のヒアリングを実施しました。

ト ボランティア活動支援

- ・社会教育施設でのボランティア活動の機会を広げるために、ボランティア募集を行いました。新規登録は39人で、ボランティア登録者は延べ119人となりました。全体研修会のほか、活動内容ごとの専門講座を、書架整理（登録者39人）、視聴覚整理（同17人）、読み聞かせ（同16人）、音訳（同26人）、展示室案内（同21人）を実施しました。
- ・文化庁より「平成18年度文化ボランティア推進モデル事業」の委嘱を受けました。白石市図書館、多賀城市立図書館、加美町中新田図書館等と、ボランティア同士の情報交換、合同研修会などを実施し、交流を図りました。
- ・本館創立125周年記念事業の一環として実施した、東北大学附属図書館との合同企画展「江戸の遊び」（会場：せんだいメディアテーク）に本館図書館案内ボランティアが参加し、受付、案内係などを担当しました。

チ 生涯学習相談業務

県民の主体的・自発的な学習活動を支援するため、必要な情報を提供するとともに、学習者が直面する様々な問題や悩みの解決に向けて助言等を行いました。相談件数は年間1,506件（面接相談1,301件、電話相談205件）で、生涯学習室への入室者数は4,759人となりました。また県内の生涯学習サークルの作品を展示紹介しました。

リ 生涯学習推進月間事業

10月の1ヶ月間を通して、宮城県図書館の特徴をいかにしながら生涯学習に関する6種類の行事を行いました。生涯学習推進講演会「笑っていきいき」、植物画作品展示会、折り紙作品展示会など、多くの県民の方々にご参加いただきました。

(2) 調査班 調査相談

イ レファレンス業務

・利用統計

今年度の個人レファレンス総件数は11,960件で前年度比約16%増となりました。依頼内容の傾向としては、依頼内容に偏りは無く、全般的で広範囲に及びました。図書館間の協力レファレンス依頼は、県外10件を含む112件（前年度比約34%減）となりました。協力レファレンス（県内・県外からの調査依頼）件数の減少の原因としてはインターネットの利用が挙げられると思われます。

・レファレンスのデータベース

昨年度まで作成していたレファレンス事例集「としょかん質問箱」に代わり汎用性を持たせた事例のデータベースとして整備中です。

ロ 協力借受

利用者の希望により、県内外から本を借受した件数は750件（県外146件を含む）。この中には、郵送

貸出者（障がい者サービス利用者）への郵送12件を含みます。

ハ 電子図書の活用

・電子図書の状況

電子図書の利用は前年度比18%増の593件の利用がありました。当館が提供するデータベースのうち最も利用頻度が高い東京商工リサーチの『CD・Eyes50 TSR企業情報ファイル』は、1回あたりの利用時間が長時間になることが多いようです。そのため利用件数の増加には反映されませんが、利用時間をみると、毎年更新後の6月から夏にかけては一日中ご利用されるケースも多く見られます。また今年度は「データベース講習会」として『CD・Eyes50 TSR企業情報ファイル』と『判例体系』の利用講習会を5回開催したことで利用促進につながったと思われます。

・インターネットの利用状況

調査相談カウンターではインターネット利用者用端末は3台あります。3台での今年度の利用は8,280件、これは端末機1台/日当たり9.7回の利用状況になります。

(3) 調査班 逐次刊行物

イ 整理状況

- ・継続受入タイトルとして、2,732タイトル（購入880タイトル、寄贈1,852タイトル）を受け入れ、整理しました。
- ・地域の資料保存センターとして、県内市町村図書館からの廃棄雑誌を342タイトル、3,381冊受け入れ、整理しました。

ロ 利用状況

- ・調査相談件数（館内案内含む）は口頭・電話・Eメール・FAX等合わせて3,783件で、前年度比1,176件の減となりました。
- ・閉架書庫資料の出納冊数は4,605人（件）55,490冊（前年度比5,647冊減）、複写枚数（マイクロフィルムからの複写を含む）は59,091枚（前年度比4,568枚減）となりました。
- ・データベース利用件数は河北データベースが306件（前年度比26件減）、朝日新聞データベースは176件（前年度比15件増）、官報は31件（前年度比24件増）、雑誌記事索引・企業情報等のCD-ROMが178件（前年度比86件減）の利用がありました。
- ・当館で所蔵していない資料の他館（国立国会図書館・大学図書館等）への複写依頼件数は521件（前年度比224件増）でした。また、他機関から当館への依頼は495件（前年度比150件増）でした。
- ・障がい者サービスでは、新聞のコラム、川柳、経済指標、テレビ・ラジオ欄、将棋および週刊誌の記事の電話音訳が延べ137人（前年度比20人減）、点字雑誌の貸出利用は延べ46人118冊（前年度比19人減・34冊増）となりました。
- ・マイクロフィルムリーダー・プリンターの利用者は延べ1,289人（前年度比175人増）でした。

ハ その他

- ・今年度も県内公共図書館の逐次刊行物の購入状況を調査し、「県内公共図書館 雑誌・新聞購入一覧」を作成・配付しました。
- ・雑誌の配置を見直し、基本的な統計関係資料バックナンバーの開架への移動、雑誌復刻版の配架スペースの拡張、書架見出しの改善等を行い、サービスの向上を図りました。
- ・ビジネス支援コーナーについては、資料の配架をテーマごとに改めました。また、関係機関・団体、金融機関等から積極的に資料を収集・配架し、コーナーの充実に努めました。

- ・各種企業・団体のCSR報告書290社分（前年度比件130社分増）を収集し、配架しました。

(4) 調査班 みやぎ資料室

イ 宮城県指定有形文化財指定

- ・以下の本館所蔵資料が県指定有形文化財に指定されました（平成19年2月16日）。

書跡典籍

『宮城県漁具図解および略解』 2帖

『関算四伝書』（写本） 507冊

（数度衍及び寄贈資料33冊の追加による員数変更）

ロ 貴重資料専門調査事業

- ・県文化財指定に向け、4名の専門調査員による本館所蔵資料の詳細な調査・評価を行い、報告書を作成しました。調査は延べ17日間実施しました。

ハ 整理状況

- ・図書は1,501冊（購入598冊，寄贈899冊），地図は4枚（購入）を整理しました。また古書2冊（購入）を整理しました。
- ・逐次刊行物は，継続タイトルの整理に加えて，新規に雑誌84タイトル，行政資料32タイトルを受け入れ整理しました。

ニ 利用状況

・調査相談件数

調査の内容は郷土史や地誌に関するものが多く、県内のみならず全国からも多数の照会がありました。

依頼区分	口 頭	電 話	文 書	メール	協力レファレンス	計
件 数	6,352件	1,247件	150件	98件	57件(県内34, 県外23)	7,904件

注：「協力レファレンス」は県内公共図書館・公民館図書室からと県外図書館からの調査相談

ホ 資料の利用状況

- ・閉架書庫資料の利用は図書2,299冊，逐次刊行物4,080冊，古書2,557冊，古書複製本65冊になりました。
- ・複写サービス（マイクロフィルム，カラーコピー含）の利用は3,692人で59,879枚。資料保存上電子複写ができない古書等の写真撮影（カメラは利用者持参）は48人，1,796冊，20,275コマでした。
- ・古書の特別利用は合計117件1,515冊に上りました。博物館等の展示への特別貸出は22件79冊，出版物への掲載等53件157冊，写真撮影40件1,276冊（ビデオ含），テレビ放映等が2件3冊でした。

ヘ その他

- ・郷土関係論文目録をWeb公開し（平成19年3月1日開始），当館ホームページより検索可能になりました。全収録件数は，22,608件。今後も定期的にデータ更新をします。

(5) 利用サービス班 一般図書

イ 利用状況

- ・今年度の貸出冊数は，585,342冊となり前年度より2,495冊減少しました。
- ・個人利用者の年間新規登録者数は10,423人で，年度末現在の登録者総数は215,114人になりました。
- ・障がい者サービスとしての一般図書の郵送貸出は，年間281件1,133冊の利用でした。

ロ 資料整理状況

- ・購入9,310冊, 寄贈1,464冊の受入・整理を行いました。

ハ その他

- ・中学生・高校生の総合的な学習の時間における職場体験学習として7件, 21人を受け入れました。
- ・特別整理期間には, 全ての開架資料について蔵書点検作業を実施しました。

(6) 利用サービス班 視聴覚資料

イ 利用状況

平成18年度の個人貸出点数は192,006点(平成17年度200,939点)で, 昨年度と比べ8,933点の減となっています。開館日1日あたりの貸出点数は673.7点で昨年度と比べ28点の減となっています。

媒体別に見ると貸出点数の49%がビデオテープ, 46%がCD, 4%が楽譜となっています。

障害者サービスとしての朗読テープ, ビデオ, CDの郵送貸出数は1,412点で, 前年度比270点の増になりました。

ロ 資料整理状況

今年度の購入資料点数は329点で, ビデオテープ(110点), DVD(174点), CD(42点)を中心に県民の学習ニーズ, 教育の今日的課題, 保存の必要性(郷土資料を含む)の視点から収集, 受入・整理を行いました。

また, 寄贈資料を含めて, 670点の整理を行いました。

ハ 館内視聴サービス

本年度の利用状況は下表のとおりでした。利用者数で前年度比1,665人減となっています。

開館1日あたりの利用者数は約159名です。

館内視聴ブースの利用受付件数・利用者数

年度	受付総数 (件)	資料別内訳						利用者数 (人)
		ビデオ	LD	CD	CD-ROM	DVD	その他	
18	32,391	12,534	1,253	164	152	18,252	36	43,654
17	32,999	12,740	1,222	126	230	18,647	34	45,319
16	35,077	13,487	1,517	216	354	19,464	39	48,331

ニ 上映会, LDコンサート

年間51回の上映会を実施し, 734人の参加者がありました。1回当たりの参加者数は14.4人でした。

ヘ 音楽鑑賞講座

クラシック音楽に関する講義と鑑賞, 在仙演奏家によるミニコンサートを併せて実施しました。

100名の申込があり, 87名の参加がありました。

ト その他

宮城県視聴覚ライブラリーとして, 宮城県視聴覚教育連絡協議会に参加し「視聴覚教材・機材利用状況調査」の刊行や「宮城県自作視聴覚教材コンクール」の運営支援を行いました。

(7) 利用サービス班 児童資料

イ 利用状況

- ・就学前の子どもの登録は989人で、前年度に比べて153人の増となりました。
- ・学校からの文書による申請があった「調べ学習」は、中学校5校、高等学校1校、延べ265人の利用がありました。また、「職場体験学習」は、中学校3校、高等学校は2校、延べ19人の受入をしました。
- ・児童文化資料（宮城県立保育専門学院からの寄贈）の貸出は、33団体、延べ159点の利用がありました。

ロ 資料整理状況

- ・寄贈本等の受入をしました。
- ・貸出用図書(閉架)の配架整理並びに2階(閉架)書架の図書約2,300冊を4階に移動し、配架整理をしました。
- ・小学生・中学生新聞2紙の整理・製本をしました。

ハ 行事・その他

- ・第37回子どもの本展示会を4月21日～5月7日まで開催し、延べ1,150人の入場者がありました。また、県内公共図書館・公民館図書室のうち希望機関への移動展示会を行い、20会場で延べ4,834人の入場者がありました。
- ・小学校への移動展示会は、希望校52校で開催、入場者は8,079人ありました。
- ・「ブックツリーカード」読書記録カードの配布をしました。
- ・「おすすめの本1冊」を募集。年2回子ども図書室に掲示紹介をしました。
- ・職員による「おはなし会・紙芝居の上演会」を月1回、実施しました。
- ・こどもの本展示会の期間中に展示会場に「1年間に貸出しの多い絵本と読み物の本の紹介」を掲示しました。また、展示会終了後、こども図書室に掲示しました。
- ・月1回発行の子ども図書室だより「子どもの森・本のいずみ」を手作りで発行（92号～103号）しました。また、号外として「子どもの森・本のいずみプラス」を発行し、新しく入った本を紹介しました。来館者及び県内図書館等に配布し、ホームページにも紹介をしました。

6 22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業

—事業の概要と平成18年度の実績—

1 事業の理念と概要

この事業は、宮城県図書館に継承された知の集積を活用し、次代を担う人たちに自信と誇りをもって語れるふるさとや日本の歴史や文化をしっかりと伝えていこうとする、総合戦略プロジェクトです。「貴重資料修復保存事業」と「次世代育成プロジェクト」の2つの部門に合計12のメニュー（事業）を設け、平成16年度を初年度に15ヵ年の長期計画を立てています。

「貴重資料修復保存事業」は①貴重資料の体系的学術調査、②国・県有形文化財の指定に向けた準備、③修復保存・レプリカの作成、④修復成果品・レプリカの公開——の4つのメニューで構成されています。

本館特殊コレクションである「伊達文庫」「養賢堂文庫」「青柳文庫」等の古典籍（総計約57,500冊；和古書およそ38,000冊、漢籍・韓書19,000冊、古洋書500冊）などの貴重資料を対象に実施し、平成18年度には『宮城県漁具図解及び略解』（1件2点）と『関算四伝書』（追加指定33点）の計1件35点が県有形文化財の指定を受けました。『仙台領国絵図』等の修復を行い、レプリカを作成しました。本事業の成果は3月に本館で公開し、あわせて、秋田県立図書館（秋田市）において貴重資料（レプリカ）展示会を開催しました。

「次世代育成プロジェクト」は図書館の知的財産、人的資源を活用し、22世紀のふるさと・みやぎを牽引する人材を育てようとする事業で、①古典・浮世絵への誘い（対象；高校、市町村）、②名作への誘い（同）、③子どもの本の移動展示会（市町村、小・中学校）、④文化財レプリカの移動展示会（高校・市町村）、⑤閉架書庫の見学（市町村、学校司書）、⑥本館紀要『叡智の杜』への市町村、学校司書の参加（市町村、学校司書等）、⑦貴重資料等の企画展示会（一般）、⑧プロジェクト22（一般）——など8つのメニューで構成されます。

これらのメニューの実施にあたっては、それぞれ図書館、教育現場、地域社会——の3者による連携を描いています。

以下に、プロジェクトごとに各メニューを概述します。

2 貴重資料の修復・保存プロジェクト——4つのメニューのあらまし

(1) 貴重資料の体系的学術調査

他の事業よりも早く、平成15年度を初年度として第1次調査が実施され、『禽譜』『関算四伝書』等についての評価を行い、報告書を作成しました。平成16年度の第2次調査は、朝鮮古刊本、『環海異聞』など。平成17年度の第3次調査は『宮城県漁具図解及び略解』などを対象に実施し、平成19年2月の県有形文化財指定という結果に活かされました。平成18年度の第4次調査では、東亜大学教授・川村博忠氏ほか計4名の専門調査員により、『国絵図』、和算関係資料、郷土資料などを対象に調査、報告書を作成しました。

(2) 国・県有形文化財の指定に向けた準備

本館所蔵貴重資料を対象に、(1)の「貴重資料の体系的学術調査」の調査報告等に基づき、国・県有形文化財指定への準備を進めるものです。平成15年1月に『禽譜』『関算四伝書』等、9件816点が本県有形文化財に指定されたことをはじめとし、平成15年7月には『仙台北下絵図』『伊能図』等、11件970点が、平成16年6月には朝鮮古刊本46部262点、平成17年7月には『環海異聞』、本県出身の英語学者・斎藤秀三郎の自筆原稿など6件38点、平成19年2月には『宮城県漁具図解及び略解』1件2点など計35点（33点は追加指定）が指定され、平成19年3月末現在、指定文化財の数は28件2,121点となっています。

一方、国の重要文化財については、平成2年に『坤輿万国全図』が指定を受けています。平成17年度は、3月の文化審議会を経て、「街頭紙芝居」5,333巻(201タイトル, 52,925枚/井上藤吉氏旧蔵)、「印刷紙芝居」312巻(286タイトル, 4,150枚)、紙芝居映写機用スライド4巻(4タイトル, 19枚)、紙芝居映写機1台、街頭紙芝居舞台1台、太鼓1張など、紙芝居資料5,652点が、国の登録有形文化財(美術工芸品)として登録されました。

(3) 資料の修復・保存とレプリカの作成

本館収蔵の貴重資料の損傷を修復し、写真撮影、高精細画像データとレプリカを作成するもので、平成16年度から15ヵ年の長期計画により進めてきました。修復にあたっては文化庁の指導のもと、京都国立博物館文化財保存修理所において、国宝修理装演師連盟の手によって行われています。平成18年度は『仙台領国絵図』『仙台領海際絵図』等の絵図類13舗を修復し、『仙台領際絵図(相馬領境)』1舗のレプリカを作成しました。合わせて写真撮影を行い、デジタルデータ(画像)も制作しました。

(4) 修復成果品・レプリカの公開

「貴重資料修復保存事業」の成果と意義、及び貴重資料の価値を広く県民に公開することを目的に、本館展示室、県庁ロビーにおいて、修復成果品やレプリカの展示会を実施するとともに、本館ホームページでデジタルデータを公開しています。

平成18年度は、『仙台領国絵図』『仙台領際絵図』等のレプリカ展示会を本館で行いました。また、同資料のデジタルデータは本館ホームページの「叡智の杜Web」で公開しました。

3 次世代育成プロジェクト——8つのメニューのあらまし

(1) 「古典・浮世絵への誘い」——県内高等学校等を会場とした古典文学複製本の巡回貸出——

高等学校の授業にも登場する『源氏物語絵巻』『徒然草』等、古典文学の複製資料約5点を1セット(全7セット)とした巡回貸出を実施しています。

平成18年度高校では松山高等学校、仙台第三高等学校など9校で実施し、このうち築館高等学校では『源氏物語絵巻』(複製資料)を活用した授業が実践されました。市町村では河南公民館(石巻市)、金成教育センター(栗原市)の2施設で開催されました。

「浮世絵への誘い」として、『東海道五十三次』『富嶽三十六景』等の複製資料を1セット(全14セット)とした展示資料貸出事業を新設しました。佐沼高等学校、石巻好文館高校など7校で実施し、仙台白百合学園高等学校では『長崎古版画』を使った授業が行われました。このほか、登米市教育委員会東和事務所、宮城県原子力センター(女川町)など6施設で展示会が開催されました。

(2) 「名作への誘い」——県内高等学校等を会場とした近代文学複製本の巡回貸出——

夏目漱石の『吾輩は猫である』、芥川龍之介の『羅生門』、石川啄木の『悲しき玩具』等、近代文学を代表する作品(初版本)の複製本40冊を1セット(全2セット)とした巡回展示で、名作を美しい装丁とともに鑑賞する機会を設けました。平成18年度は仙台東高等学校と金成教育センターで開催しました。

(3) 「子どもの本の移動展示会」

毎年、本館、市町村図書館、公民館図書室において開催してきた「子どもの本の展示会」について、会場を県内小・中学校にまで拡大して実施するものです。現在、本県では子ども読書推進計画を実施してお

り、同計画の趣旨を踏まえ、次代を担う子どもと本との出会いの機会を、より多くつくる試みです。

平成18年度は、市町村図書館、公民館図書室では計20館で開催され、入場者数は4,834人、また小学校52校でも開催され、入場者数は8,079人となりました。

(4) 「文化財レプリカの移動展示会」—県内高等学校・市町村図書館等を会場とした文化財レプリカの移動展示会—

本館貴重資料・文化財レプリカの移動展示会を、県内高等学校、市町村図書館等を会場に開催し、みやぎの叡智を身近に鑑賞する機会を提供する事業です。

平成18年度は、大崎生涯学習センター（大崎市）、加美町中新田図書館など16会場において、『坤輿万国全図』『禽譜』等レプリカの展示会を開催しました。仙台第三高等学校、迫桜高等学校では、文化財レプリカを活用した授業が実施され、生徒たちと文化財のふれあいの場をつくることができました。

また、『環海異聞』のパネル展示会を浦戸ブルーセンター図書室（塩釜市）、気仙沼市図書館唐桑分館の開館記念行事として開催し、本館館長による記念講演会も行いました。人事交流を契機として、秋田県立図書館においては、本館貴重資料（レプリカ）展示会を開催し、展示解説、記念講演会等も行いました。

(5) 「閉架書庫の見学」—市町村図書館・県内高等学校の司書等を対象とした閉架書庫見学—

県内高等学校の図書館司書等を対象に、教育の場において、約100万冊におよぶ本館資料の活用を促すことを目的に実施しています。本館職員の案内のもと、閉架書庫の見学を行い、図書館利用についての意見交換を行っています。

平成18年度、宮城県志津川高等学校の教員と生徒計26名のほか、角田市図書館職員、宮城県高等学校図書館研究会司書部会職員など9団体、計181名が閉架書庫を見学し、本館資料と機能についての理解を深めました。

(6) 宮城県図書館紀要『叡智の杜』への寄稿—市町村図書館・県内高等学校の司書による寄稿—

市町村図書館職員、学校図書館司書との連携を強化し、相互にレベルアップを図るため、論文、研究レポート、読書活動の事例報告などについて、本館紀要『叡智の杜』への寄稿を促すものです。

『叡智の杜』は平成15年度に創刊され、平成18年度の第4号においては、「市記念事業への図書館の取り組み～特集展示の実施～」(岩沼市図書館司書)、「感動を呼んだ古典絵巻物」(松山高等学校司書)、「レファレンスサービスのシンボルマークについて」(秋田県立図書館司書)等、11名から寄稿がありました。

(7) 貴重資料等の企画展示会

県指定有形文化財等の本館貴重資料は、本館展示室を会場に、特別展示会「きらめく叡智と美のしづく展」としてシリーズで開催しています。これまで、第1回・平成15年2月に『禽譜』『関算四伝書』等の伊達文庫収蔵貴重書を中心に紹介、第2回・平成15年5月に『仙台領国絵図』『伊能図』等の古地図類を展示、一般公開しました。

平成18年度は第6回を開催し、県指定有形文化財『宮城県漁具図解及び略解』『仙台領際絵図（相馬領境）』等の展示を行いました。

また、平成16年度に本館職員の自由な発案を活かした企画展示会をスタートさせましたが、平成18年度は、『戦争中の少女たち～10代の少女が経験した戦争～』『マップ・トリップ～地図からはじまる知的旅行～』等、6回の開催となりました。

(8)「プロジェクト22」—宮城県図書館活用推進事業—

平成16年度にスタートした新規プロジェクトで、図書館職員が日々の業務を通して培った知識・技能をもとに、図書館資料、施設を活用して各種の行事を企画、運営するものです。本館職員による6つのチーム(各3～6人)を編成し、次のような行事を実施しました。

▽Aチーム：「パソコン・はじめの一步～マウス・キーボード操作からインターネットまで」／パソコン初心者を対象に、マウス、ワープロソフト等の基本操作からインターネットでの本館蔵書検索まで、実習講座を行いました。7月に実施し、10名の参加がありました。

▽Bチーム：『えほんであそぼう～読書が楽しくなる2つのゲームをとおして～』／「読書へのアニメーション」の一環として、「ことば遊びの絵本で楽しもう」等の活動を通して子どもたちに読書の楽しさを味わってもらいました。保護者の方には読書手法を紹介しました。8月に実施、参加は32名でした。

▽Cチーム：「平間至×B I K K Eトークライブ ～その先のHi-Bi～」／宮城県出身の写真家・平間至氏とミュージシャン・B I K K E氏を招いて、「写真と言葉」をテーマにしたトークライブを行いました。参加は県外からの参加者も含めて121名。平間至氏の写真展も同時開催しました。

▽Dチーム：「みやぎの食材今昔」／「食材王国みやぎ」の豊かな食文化、郷土料理などを、古典籍や県政ニュース(フィルム)等の本館所蔵資料に基づいて紹介しました。また「食の文化祭(加美町)」や「捕鯨」の漁法などにもスポットを当てました。12月に実施し、41名の参加がありました。

▽Eチーム：「紙を作ろう」／「本」の素材として用いられている「紙」について、紙漉きを体験してもらうことにより、本への理解を深めることをねらいとしました。1月に実施し、参加者は10名でした。

▽Fチーム：「企画展：マップ・トリップ～地図からはじまる知的旅行～」／様々な視点から作成された地図資料を展示し、1月～3月まで開催。ギャラリー・トークには10名が参加。『坤輿万国全図』(国指定重要文化財)の原本特別公開(2月10日)には延べ314名の観覧者がありました。

以上、「プロジェクト22」の6つの企画に加えて、前年度の成果を踏まえて、「図書館ツアー」と「OPAC(館内蔵書検索機)講習会」を定例化して隔月実施しました。図書館ツアーは計5回で、延べ80名の参加がありました。「OPAC講習会」と「データベース講習会」は各5回実施し、延べ27名が参加しました。

「プロジェクト22」における取り組みは、県民の図書館理解を促す機会となりましたが、同時に職員の意識向上、組織の活性化を図る好機ともなりました。

※※

「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」は、平成19年度においても本館の重点事業として位置づけ、全職員参加のもと、市町村図書館、公民館図書室、学校、地域社会と連携し、着実な進捗を図ることとしております。

※ なお、この稿は「5 実施事業の概要」及び「8 主催事業の概要」等の記載内容と重複していますが、「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」としてまとめたものです。

7 平成18年度図書館資料利用状況等（統計）

(1) 受入資料一覧表

図書・視聴覚資料

(現在高 = 平成19年3月末の蔵書数)

区分	購入	寄贈	その他	合計	除籍等	引増減	現在高
一般図書	9,310	1,464	125	10,899	1,394	9,505	641,189
洋書	1	13	246	260	5	255	17,033
ハングル資料				0		0	1,299
中国書				0		0	5,795
郷土資料	598	899	4	1,501	12	1,489	54,340
和古書	2			2		2	38,417
漢籍							18,886
地図資料	4			4		4	9,595
貸出用児童書	2,361	21	9	2,391	55	2,336	60,028
保存用児童書	2,535	50	1,028	3,613	3	3,610	82,846
貸出用紙芝居	12			12		12	725
街頭紙芝居				0		0	5,333
教育紙芝居				0		0	1,473
電子図書				0		0	922
マイクロフィルム				0		0	16,105
館外用図書					1,023	-1,023	10,416
図書資料小計	14,823	2,447	1,412	18,682	2,492	16,190	964,402
16mmフィルム							1,683
録画テープ(Uマチック)							24
録画テープ(ベータ)							30
録画テープ(VHS)	127	22		149	48	101	14,305
8mmフィルム							18
CD-ROM(主に映像)		2		2		2	341
レコード							5,871
コンパクトディスク	42	116		158	16	142	15,896
楽譜	3	47		50	4	46	10,637
レーザーディスク			3	3		3	2,342
DVDビデオ	180	27		207		207	1,927
カセットテープ	125	15		140	2	138	4,433
オープンリールテープ						0	773
スライドフィルム						0	1,174
視聴覚資料小計	477	229	3	709	70	639	59,454
総計	15,300	2,676	1,415	19,391	2,562	16,829	1,023,856

逐次刊行物

区 分	配架場所	所蔵タイトル数	うち年間受入タイトル数			
			うち購入	うち寄贈他	うち外国語	
雑 誌 (紀要を含む)	新聞雑誌室	8,625種	1,847種	428種	1,419種	38種
	みやぎ資料室	2,296種	426種	17種	415種	
	子ども図書室	179種	37種	14種	23種	
年鑑・年報	新聞雑誌室	2,696種	496種	231種	265種	
	子ども図書室	9種	0種			
行政資料	新聞雑誌室	2,056種	299種	158種	141種	
	みやぎ資料室	1,999種	215種	0種	214種	
新 聞	新聞雑誌室	654種	90種	63種	27種	1種
	みやぎ資料室	274種	62種		62種	
	子ども図書室	2種	1種	1種		
計		18,790種	3,473種	912種	2,566種	39種
前年度		17,821種	4,082種	992種	3,090種	39種

*子ども図書室には児童資料研究・相談室分を含む

(2) 開館日数・入館者数・個人貸出冊数・調査相談件数

	開館日数	入館者数	1日平均 入館者数	個人貸出 冊数	1日平均 貸出冊数	調査相談 件数
平成18年 4月	25日	45,704人	1,828人	83,464冊	3,339冊	2,053件
5月	25日	48,576人	1,943人	79,350冊	3,174冊	1,873件
6月	25日	46,829人	1,873人	78,328冊	3,133冊	2,365件
7月	25日	51,775人	2,071人	89,778冊	3,591冊	2,491件
8月	26日	56,316人	2,166人	87,510冊	3,366冊	2,683件
9月	25日	50,051人	2,002人	84,578冊	3,383冊	2,620件
10月	25日	48,044人	1,922人	81,864冊	3,275冊	2,341件
11月	25日	47,302人	1,892人	79,973冊	3,199冊	2,209件
12月	23日	39,170人	1,703人	76,244冊	3,315冊	2,207件
平成19年 1月	17日	34,900人	2,053人	66,814冊	3,930冊	2,252件
2月	18日	35,857人	1,992人	67,740冊	3,763冊	2,032件
3月	26日	45,077人	1,734人	82,591冊	3,177冊	2,036件
合 計	285日	549,601人	1,928人	958,234冊	3,362冊	27,162件
前年度合計	286日	569,867人	1,993人	997,239冊	3,487冊	39,685件
増 減	- 1日	- 20,266人	- 64人	- 39,005冊	- 125冊	- 12,523件

(3) 利用登録者数

	18年3月末現在	19年3月末現在
利用登録者数	215,114人	225,531人
対前年比	+ 11,528人	+ 10,417人
新規登録者数	11,534人	10,423人
実利用者数	46,801人	44,838人

* 対前年比には、新規登録による増加のほか、県外転居等による減少を含む

* 実利用者数は、年度内に登録、貸出等の図書館利用が1回以上あった利用者数を示す

居住市町村別内訳(平成18年度分で構成比の多い順)

○利用登録者数

	18年3月末現在		19年3月末現在	
	登録者数	構成比	登録者数	構成比
仙台市	165,114人	76.8%	172,801人	76.6%
(内訳)青葉区	53,406人	24.8%	55,977人	24.8%
宮城野区	15,890人	7.4%	16,609人	7.4%
若林区	7,030人	3.3%	7,343人	3.3%
太白区	15,659人	7.3%	16,243人	7.2%
泉区	73,129人	34.0%	76,629人	34.0%
富谷町	13,769人	6.4%	14,646人	6.5%
大和町	4,971人	2.3%	5,194人	2.3%
大崎市	2,714人	1.3%	4,534人	2.0%
利府町	3,904人	1.8%	4,072人	1.8%
多賀城市	3,392人	1.6%	3,568人	1.6%
名取市	3,223人	1.5%	3,371人	1.5%
塩竈市	2,408人	1.1%	2,508人	1.1%
その他	15,619人	7.2%	14,837人	6.6%
合計	215,114人	100.0%	225,531人	100.0%

○個人貸出冊数

	平成17年度		平成18年度	
	貸出冊数	構成比	貸出冊数	構成比
仙台市	790,173冊	79.2%	759,313冊	79.2%
(内訳)青葉区	236,346冊	23.7%	220,988冊	23.1%
宮城野区	39,776冊	4.0%	35,621冊	3.7%
若林区	9,734冊	1.0%	10,365冊	1.1%
太白区	34,155冊	3.4%	27,992冊	2.9%
泉区	470,162冊	47.1%	464,347冊	48.5%
富谷町	97,240冊	9.8%	95,515冊	10.0%
大和町	25,800冊	2.6%	26,925冊	2.8%
利府町	13,477冊	1.4%	13,829冊	1.4%
古川市	8,554冊	0.9%	13,390冊	1.4%
多賀城市	7,087冊	0.7%	6,588冊	0.7%
塩竈市	6,385冊	0.6%	5,891冊	0.6%
名取市	6,378冊	0.6%	5,353冊	0.6%
その他	42,145冊	4.2%	31,430冊	3.3%
合計	997,239冊	100.0%	958,234冊	100.0%

(4) 分類別蔵書冊数及び個人貸出冊数

	一般図書											外国語資料	郷土資料	児童資料	視聴覚資料	その他	計
	総記	哲学	歴史地理	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	未分類他						
蔵書冊数	25,867	35,123	72,722	118,312	45,006	42,826	26,677	56,908	12,014	163,198	45,441	24,127	111,643	150,405	59,454	34,133	1,023,856
構成比 *1	2.5%	3.4%	7.1%	11.6%	4.4%	4.2%	2.6%	5.6%	1.2%	16.0%	4.4%	2.4%	10.9%	14.7%	5.8%	3.3%	100.0%
構成比 *2	4.3%	5.9%	12.1%	19.8%	7.5%	7.2%	4.5%	9.5%	2.0%	27.5%							
前年度計	25,241	34,568	71,264	115,637	43,665	41,765	26,043	55,768	11,752	160,541	45,440	23,872	110,152	144,447	58,815	38,057	1,007,027
増減	626	555	1,458	2,675	1,341	1,061	634	1,140	262	2,657	1	255	1,491	5,958	639	-3,924	16,829
貸出冊数																	
18年4月	1,113	2,792	4,043	6,426	3,711	5,538	2,305	5,125	827	16,458	76	180		17,659	17,211		83,464
5月	1,011	2,779	4,012	6,389	3,853	5,497	2,224	4,894	778	16,037	64	136		15,148	16,528		79,350
6月	1,009	2,646	3,782	6,133	3,860	5,436	2,273	4,829	803	16,346	66	162		15,950	15,033		78,328
7月	1,207	2,793	4,460	6,703	3,988	5,686	2,304	5,193	823	17,227	58	174		21,748	17,414		89,778
8月	1,068	2,839	4,570	6,663	3,997	5,373	2,095	5,237	843	17,414	65	211		20,797	16,338		87,510
9月	1,067	2,677	4,527	6,901	3,743	5,468	2,269	5,143	856	17,243	101	180		17,207	17,196		84,578
10月	1,024	2,761	4,168	6,413	3,532	5,177	2,252	4,742	840	16,904	90	186		17,125	16,650		81,864
11月	990	2,498	3,838	6,129	3,340	5,131	2,118	4,867	805	16,451	84	165		17,260	16,297		79,973
12月	941	2,460	3,918	6,332	3,166	4,724	1,793	4,394	804	16,201	87	183		15,932	15,309		76,244
19年1月	783	2,097	3,499	5,475	2,764	4,347	1,469	4,099	750	13,446	68	164		15,094	12,759		66,814
2月	850	1,991	3,283	4,634	2,799	4,247	1,749	3,999	690	13,161	68	126		15,905	14,238		67,740
3月	1,091	2,714	3,957	5,755	3,328	5,417	1,997	5,158	882	17,155	87	133		17,884	17,033		82,591
年度計	12,154	31,047	48,057	73,953	42,081	62,041	24,848	57,680	9,701	194,043	914	2,000	-	207,709	192,006	-	958,234
構成比 *1	1.3%	3.2%	5.0%	7.7%	4.4%	6.5%	2.6%	6.0%	1.0%	20.3%	0.1%	0.2%		21.7%	20.0%		100.0%
構成比 *2	2.2%	5.6%	8.6%	13.3%	7.6%	11.2%	4.5%	10.4%	1.7%	34.9%							
前年度計	13,461	32,950	47,875	83,301	44,210	66,429	26,490	61,428	10,722	197,871	864	2,236	-	208,463	200,939	-	997,239
増減	-1,307	-1,903	182	-9,348	-2,129	-4,388	-1,642	-3,748	-1,021	-3,828	50	-236		-754	-8,933		-39,005

構成比 *1 : 対総数での構成比を算出したもの

構成比 *2 : 一般図書のうちNDC分類付与済みの資料内での構成比を算出したもの

館内貸出冊数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
18年度	5,281	5,577	5,573	6,305	7,232	5,907	5,277	5,584	5,034	4,442	3,983	5,074	65,269
前年度	5,175	5,920	6,153	6,808	6,990	6,089	6,035	5,744	4,914	4,192	3,821	5,629	67,470
増減	106	-343	-580	-503	242	-182	-758	-160	120	250	162	-555	-2,201

(5) 古書閲覧及び特別利用

		閲覧利用	特別利用								
			特別貸出	撮影	出版	掲載	翻刻	ビデオ	放送	装飾	計
18年 4月	利用件数	0件	1件			2件					3件
	利用冊数	0冊	1冊			6冊					7冊
5月	利用件数	10件		1件		5件			1件		7件
	利用冊数	96冊		15冊		7冊			1冊		23冊
6月	利用件数	11件	4件	5件		7件	1件	1件			18件
	利用冊数	711冊	9冊	42冊		34冊	1冊	2冊			88冊
7月	利用件数	12件	3件	7件		6件	1件				17件
	利用冊数	151冊	5冊	35冊		15冊	1冊				56冊
8月	利用件数	6件	4件	7件		5件					16件
	利用冊数	366冊	33冊	89冊		39冊					161冊
9月	利用件数	13件	1件	2件		4件		1件			8件
	利用冊数	785冊	1冊	4冊		6冊		2冊			13冊
10月	利用件数	10件	1件	3件		3件					7件
	利用冊数	45冊	1冊	4冊		3冊					8冊
11月	利用件数	4件	1件	3件		4件					8件
	利用冊数	28冊	1冊	9冊		5冊					15冊
12月	利用件数	10件	1件	2件		6件			1件		10件
	利用冊数	88冊	3冊	7冊		7冊			2冊		19冊
19年 1月	利用件数	7件				2件					2件
	利用冊数	24冊				5冊					5冊
2月	利用件数	3件	3件	1件		5件				1件	10件
	利用冊数	6冊	9冊	11冊		11冊				1冊	32冊
3月	利用件数	0件	2件	5件		6件					13件
	利用冊数	0冊	14冊	12冊		20冊					46冊
計	利用件数	86件	21件	36件	0件	55件	2件	2件	2件	1件	119件
	利用冊数	2,300冊	77冊	228冊	0冊	158冊	2冊	4冊	3冊	1冊	473冊
前年度計	利用件数	130件	15件	34件	0件	42件	0件	0件	1件	0件	92件
	利用冊数	7,975冊	74冊	1,285冊	0冊	180冊	0冊	0冊	1冊	0冊	1,540冊

(6) 調査相談の利用

	電話	文書	E-mail	口頭	その他	計
18年 4月	385件	49件	18件	1,600件	1件	2,053件
5月	390件	53件	52件	1,375件	3件	1,873件
6月	372件	12件	57件	1,922件	2件	2,365件
7月	428件	17件	43件	2,001件	2件	2,491件
8月	365件	31件	24件	2,257件	6件	2,683件
9月	494件	17件	21件	2,087件	1件	2,620件
10月	416件	41件	41件	1,843件	0件	2,341件
11月	313件	15件	38件	1,841件	2件	2,209件
12月	407件	15件	38件	1,746件	1件	2,207件
19年 1月	365件	10件	15件	1,862件	0件	2,252件
2月	221件	15件	39件	1,756件	1件	2,032件
3月	318件	8件	32件	1,678件	0件	2,036件
計	4,474件	283件	418件	21,968件	19件	27,162件
前年度計	7,149件	432件	456件	31,630件	18件	39,685件

(7) 文献複写の利用

○種類別枚数

種別		枚数
電子複写	白黒	158,234 (171,592)
	カラー	470 (587)
マイクロフィルム		17,764 (17,557)
写真撮影		20,362 (22,741)
計		196,830 (212,477)
月平均		16,403 (17,706)

○受付窓口別枚数

種別	枚数
一般図書 カウンター	28,679 (28,709)
調査相談 カウンター	24,153 (26,662)
新聞雑誌室	59,091 (63,659)
みやぎ資料室	84,907 (93,447)
計	196,830 (212,477)

() 前年度

(8) 図書館間の相互協力

協力貸出冊数

図書館名	17年度	18年度
仙台市民	1,181冊	1,096冊
仙台市広瀬	235冊	286冊
仙台市宮城野	355冊	372冊
仙台市榴岡	466冊	235冊
仙台市泉	552冊	546冊
仙台市若林	508冊	335冊
仙台市太白	695冊	598冊
石巻市	556冊	738冊
塩竈市	664冊	748冊
大崎市	754冊	1,292冊
気仙沼市	551冊	604冊
白石市	394冊	434冊
名取市	722冊	752冊
角田市	693冊	449冊
多賀城市	651冊	647冊
岩沼市	504冊	552冊
登米市迫	597冊	776冊
登米市登米	129冊	218冊

図書館名	17年度	18年度
栗原市	1,425冊	1,280冊
東松島市	493冊	800冊
蔵王町	475冊	622冊
丸森町	2冊	2冊
亘理町	505冊	419冊
利府町	738冊	759冊
加美町中新田	96冊	92冊
加美町小野田	35冊	37冊
美里町小牛田	1,149冊	1,160冊
美里町南郷	-	137冊
南三陸町	189冊	490冊
本吉町	834冊	549冊
小計	16,148冊	17,025冊
公民館図書室等	6,235冊	6,095冊
県外図書館等	2,123冊	1,331冊
合計	24,506冊	24,451冊

協力貸出冊数(県外図書館等内訳)

都道府県	17年度	18年度
北海道	218冊	215冊
青森	192冊	143冊
岩手	307冊	299冊
秋田	149冊	84冊
山形	284冊	108冊
福島	330冊	198冊
茨城	39冊	8冊
栃木	27冊	1冊
群馬	18冊	0冊
埼玉	43冊	17冊
千葉	72冊	38冊
東京	14冊	19冊
神奈川	12冊	8冊
新潟	53冊	8冊
山梨	27冊	3冊
長野	31冊	11冊
静岡	33冊	9冊
富山	4冊	3冊
石川	6冊	2冊
福井	8冊	1冊
岐阜	11冊	5冊
愛知	31冊	23冊
三重	5冊	9冊

都道府県	17年度	18年度
滋賀	5冊	2冊
京都	28冊	21冊
大阪	23冊	15冊
兵庫	10冊	6冊
奈良	9冊	2冊
和歌山	0冊	1冊
鳥取	6冊	0冊
島根	16冊	0冊
岡山	19冊	8冊
広島	5冊	8冊
山口	10冊	13冊
徳島	2冊	2冊
香川	1冊	1冊
愛媛	11冊	4冊
高知	6冊	0冊
福岡	21冊	11冊
佐賀	5冊	10冊
長崎	9冊	2冊
熊本	1冊	1冊
大分	1冊	2冊
宮崎	6冊	4冊
鹿児島	3冊	0冊
沖縄	12冊	6冊
計	2,123冊	1,331冊

月別相互貸借冊数・文献複写件数・協力レファレンス件数

	貸出冊数			借受冊数				文献複写受付件数			文献複写依頼件数				協力レファレンス受付数		
	県内へ	県外へ	計	県内から	県外から	国会から	計	県内から	県外から	計	県内へ	県外へ	国会へ	計	県内から	県外から	計
18年 4月	1,863冊	138冊	2,001冊	53冊	24冊	4冊	81冊	0件	15件	15件	0件	1件	11件	12件	12件	3件	15件
5月	1,889冊	105冊	1,994冊	41冊	33冊	1冊	75冊	5件	9件	14件	0件	12件	110件	122件	18件	1件	19件
6月	1,983冊	136冊	2,119冊	33冊	11冊	0冊	44冊	10件	6件	16件	1件	2件	44件	47件	15件	9件	24件
7月	1,745冊	116冊	1,861冊	47冊	59冊	4冊	110冊	4件	38件	42件	0件	5件	17件	22件	17件	4件	21件
8月	1,952冊	128冊	2,080冊	48冊	36冊	2冊	86冊	4件	49件	53件	1件	0件	34件	35件	10件	2件	12件
9月	1,973冊	142冊	2,115冊	82冊	69冊	3冊	154冊	18件	52件	70件	0件	3件	37件	40件	7件	9件	16件
10月	2,035冊	81冊	2,116冊	59冊	47冊	1冊	107冊	3件	5件	8件	0件	1件	41件	42件	7件	1件	8件
11月	1,924冊	162冊	2,086冊	51冊	23冊	0冊	74冊	9件	173件	182件	0件	0件	40件	40件	7件	7件	14件
12月	1,942冊	77冊	2,019冊	46冊	45冊	7冊	98冊	17件	42件	59件	0件	2件	32件	34件	12件	5件	17件
19年 1月	1,498冊	74冊	1,572冊	54冊	32冊	0冊	86冊	21件	38件	59件	1件	7件	28件	36件	11件	2件	13件
2月	2,292冊	102冊	2,394冊	47冊	32冊	7冊	86冊	0件	5件	5件	6件	0件	47件	53件	4件	2件	6件
3月	2,024冊	70冊	2,094冊	57冊	99冊	2冊	158冊	0件	16件	16件	5件	1件	85件	91件	9件	1件	10件
計	23,120冊	1,331冊	24,451冊	618冊	510冊	31冊	1,159冊	91件	448件	539件	14件	34件	526件	574件	129件	46件	175件
前年度計	22,383冊	2,123冊	24,506冊	539冊	407冊	0冊	946冊	103件	281件	384件	10件	58件	344件	412件	225件	63件	288件

貸出依頼件数

	平成17年度	平成18年度
貸出依頼件数	22,935件	25,267件
所蔵件数	22,118件	24,154件
購入	262件	297件
借受・他館紹介等	59件	32件
提供不可	495件	459件
調査相談	288件	175件

宮城県図書館情報ネットワークシステム稼働実績

	平成17年度	平成18年度
貸出依頼件数	16,531件	22,643件
月平均	1,377.6件	1,886.9件
館当たり平均	590.4件	780.8件
所蔵館調査依頼	59件	15件
月平均	4.9件	1.3件
館当たり平均	2.1件	0.5件
参加図書館数	28館	29館
参加館増減	+1館	+1館

(9) 障がい者サービス

郵送貸出の利用

	新規登録	郵送貸出資料別							合計
		図書	朗読テープ		点字雑誌	ビデオ	CD		
18年 4月	1人	利用件数	19件	25件		6件	10件	12件	72件
		利用冊数	100冊	23タイトル	100点	15冊	33点	53点	301点
5月	0人	利用件数	19件	35件		3件	10件	14件	81件
		利用冊数	88冊	42タイトル	187点	7冊	33点	38点	353点
6月	2人	利用件数	34件	28件		2件	8件	7件	79件
		利用冊数	130冊	27タイトル	122点	4冊	36点	19点	311点
7月	6人	利用件数	23件	23件		5件	7件	9件	67件
		利用冊数	96冊	62タイトル	171点	14冊	31点	28点	340点
8月	6人	利用件数	27件	25件		3件	12件	15件	82件
		利用冊数	87冊	37タイトル	133点	8冊	50点	54点	332点
9月	1人	利用件数	34件	36件		5件	12件	8件	95件
		利用冊数	127冊	52タイトル	206点	11冊	55点	31点	430点
10月	5人	利用件数	23件	36件		5件	11件	11件	86件
		利用冊数	87冊	47タイトル	224点	10冊	29点	41点	391点
11月	2人	利用件数	29件	29件		4件	15件	10件	87件
		利用冊数	105冊	35タイトル	130点	12冊	47点	34点	328点
12月	1人	利用件数	23件	33件		5件	6件	11件	78件
		利用冊数	101冊	47タイトル	205点	12冊	26点	31点	375点
19年 1月	1人	利用件数	22件	26件		2件	10件	7件	67件
		利用冊数	86冊	37タイトル	149点	7冊	34点	22点	298点
2月	0人	利用件数	30件	26件		3件	11件	9件	79件
		利用冊数	121冊	41タイトル	128点	9冊	43点	29点	330点
3月	2人	利用件数	26件	25件		3件	7件	7件	68件
		利用冊数	104冊	28タイトル	146点	9冊	34点	22点	315点
計	27人	利用件数	309件	347件		46件	119件	120件	941件
		利用冊数	1,232冊	478タイトル	1,901点	118冊	451点	402点	4,104点
前年度計	35人	利用件数	324件	372件		63件	67件	120件	946件
		利用冊数	1,127冊	344タイトル	1,484点	80冊	189点	486点	3,366点

音訳サービスの利用及び調査相談件数

		音訳サービス						調査 相談 件数	
		朗読テープの作成		対面朗読		電話朗読			計
		職員	ボランティア	職員	ボランティア	職員	ボランティア		
18年 4月	実施件数	1件	1件			6件	10件	18件	41件
	のべ時間	0.5時間	1.5時間			2.1時間	8.8時間	12.9時間	
5月	実施件数	1件	1件			2件	13件	17件	68件
	のべ時間	0.5時間	1.5時間			0.3時間	10.3時間	12.6時間	
6月	実施件数	1件	1件			6件	12件	20件	61件
	のべ時間	0.5時間	1.5時間			1.4時間	9.2時間	12.6時間	
7月	実施件数	1件	1件			2件	10件	14件	65件
	のべ時間	0.5時間	1.5時間			0.5時間	8.1時間	10.6時間	
8月	実施件数	1件	10件			4件	8件	23件	52件
	のべ時間	0.5時間	19.5時間			0.6時間	6.1時間	26.7時間	
9月	実施件数	7件	1件			5件	8件	21件	61件
	のべ時間	6.5時間	1.5時間			0.6時間	6.3時間	14.9時間	
10月	実施件数	1件	1件			7件	12件	21件	94件
	のべ時間	0.5時間	1.5時間			24.0時間	10.6時間	36.6時間	
11月	実施件数	2件	1件			4件	7件	14件	63件
	のべ時間	1.0時間	1.5時間			0.5時間	5.9時間	8.9時間	
12月	実施件数	1件	1件		2件	4件	11件	19件	61件
	のべ時間	0.5時間	1.5時間		4.0時間	0.8時間	9.6時間	16.4時間	
19年 1月	実施件数	1件	1件		2件	4件	6件	14件	36件
	のべ時間	0.5時間	1.5時間		4.0時間	1.4時間	5.3時間	12.7時間	
2月	実施件数	1件	1件			5件	8件	15件	71件
	のべ時間	0.5時間	1.5時間			0.8時間	7.5時間	10.3時間	
3月	実施件数	1件	3件			5件	11件	20件	66件
	のべ時間	0.5時間	9.5時間			0.9時間	10.4時間	21.3時間	
計	実施件数	19件	23件	0件	4件	54件	116件	216件	739件
	のべ時間	12.5時間	44.0時間	0.0時間	8.0時間	33.9時間	98.1時間	196.5時間	
前年度計	実施件数	15件	15件	3件	1件	62件	130件	226件	791件
	のべ時間	8.0時間	23.0時間	6.0時間	2.0時間	24.4時間	105.3時間	168.6時間	

(10) 生涯学習相談

	相談 受付 日数	相談 受付 件数	1 日平均 件数	受付方法別		相談内容別						
				面 接 相 談	電 話 相 談	イ学 べ習 ン機 ト会	場施 所設	グ団 ル ー プ体	指講 導 者師	資 格	情 報 源	そ の 他
18年 4月	25	151	6.04	129	22	56	14	5	14	3	26	33
5月	25	169	6.76	136	33	59	16	5	17	2	35	35
6月	25	111	4.44	100	11	35	7	9	4	1	24	31
7月	25	140	5.6	120	20	37	22	5	5	3	34	34
8月	26	123	4.7308	115	8	20	22	9	3	4	25	40
9月	25	129	5.16	108	21	53	7	6	4	2	22	35
10月	25	166	6.64	145	21	81	3	3	6	2	34	37
11月	25	111	4.44	100	11	28	7	6	3	3	38	26
12月	23	94	4.087	82	12	15	5	6	6	3	24	35
19年* 1月	23	84	3.6522	62	22	20	6	1	10	4	16	27
* 2月	24	115	4.7917	104	11	17	20	7	4	2	33	32
3月	26	113	4.3462	100	13	21	17	5	9	2	23	36
合 計	297	1,506	5.1	1,301	205	442	146	67	85	31	334	401
構成比		100.0%		86.4%	13.6%	29.3%	9.7%	4.4%	5.6%	2.1%	22.2%	26.6%
前年度計	297	1,864	6.3	1,590	274	621	146	113	117	42	397	428

* 特別整理期間(18年度=1/25~2/7 17年度=1/26~2/8) 中も電話での生涯学習相談に対応しているため、相談受付日数が図書館の開館日数よりも多くなっている。

区分	相談者の 男女別		相談者の年齢層別						計
	男	女	19歳 以下	20歳 ~ 29歳	30歳 ~ 39歳	40歳 ~ 49歳	50歳 ~ 59歳	60歳 以上	
人 数	988	518	38	132	155	138	266	777	1,506
構成比	65.6%	34.4%	2.5%	8.8%	10.3%	9.2%	17.7%	51.6%	100.0%
前年度計	1,158	706	42	148	285	202	424	763	1,864

(11) 施設見学状況

	施設調査		一般見学		児童生徒見学		うち開架書庫見学		調べ学習		職場体験		合計	
	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数
平成18年 4月	0	0	2	50	2	9			0	0	0	0	4	59
5月	0	0	1	22	1	25	1	25	2	82	1	2	5	131
6月	0	0	1	31	6	152			4	189	0	0	11	372
7月	0	0	5	138	8	353	4	66	4	149	1	6	18	646
8月	0	0	2	51	1	10	1	14	0	0	1	4	4	65
9月	0	0	2	67	5	172	3	76	0	0	0	0	7	239
10月	0	0	4	93	2	53			2	40	3	6	11	192
11月	0	0	2	40	4	224			0	0	2	6	8	270
12月	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0
平成19年 1月	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0			1	5	0	0	1	5
3月	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0
合計	0	0	19	492	29	998	9	181	13	465	8	24	69	1,979
前年度合計	1	21	30	734	29	959	7	113	12	367	15	89	87	2,170

8 主催事業の概要

(1) 「22世紀を牽引する叡智の杜づくり事業」

イ 特別展

回	開催期間	タイトル
1	平成18年4月8日(土) ～6月1日(木)	「仙台藩を歩く」ー古絵地図展示ー 〈平成17年度「叡智の杜づくり事業」(保存修復)成果資料を公開〉
2	平成18年6月3日(土) ～8月3日(木)	宮城県図書館創立125周年記念特別展Ⅰ 「宮城県図書館の礎」
3	平成18年8月5日(土) ～10月5日(木)	宮城県図書館創立125周年記念特別展Ⅱ 「みやぎの学び」～藩校養賢堂における学び～
4	平成18年10月7日(土) ～11月30日(木)	宮城県図書館創立125周年記念特別展Ⅲ 「続・みやぎの学び」～郷学と寺子屋～
5	平成18年12月2日(土) ～12月28日(木)	宮城県図書館創立125周年記念特別展Ⅳ 「続々・みやぎの学び」～実学の発展～
6	平成19年3月3日(土) ～5月13日(日)	「きらめく叡智と美のしづく展Ⅵ」～文化財指定から活用まで～ 〈平成18年度県指定文化財、「叡智の杜づくり事業」(保存修復)成果資料を公開〉

ロ 企画展

回	開催期間	タイトル
1	平成18年5月11日(木) ～7月6日(木)	「明治天皇の東北巡幸」
2	平成18年7月8日(土) ～8月31日(木)	「戦争中の少女たち」 ～10代の少女が経験した戦争～
3	平成18年9月2日(土) ～11月1日(木)	「言葉×写真」 ～平間至×BIKKE六年後のHi-Bi～
4	平成18年11月3日(土) ～12月28日(水)	『ことばのうみの』あゆみ ～宮城県図書館だよりにみるみやぎゆかりの人々～
5	平成19年1月5日(金) ～3月1日(木)	「マップ・トリップ」 ～地図からはじまる知的旅行～
6	平成19年3月3日(土) ～4月8日(日)	「マップ・トリップリミックス」

ハ 秋田県立図書館交流展

開催期間	タイトル	場 所
平成19年2月19日(月) ～3月25日(日)	「宮城県観光ポスター展」	秋田県立図書館 1階エントランスホール
平成19年2月27日(火) ～3月25日(日)	『きらめく叡智と美のしづく展』 ～宮城県図書館所蔵貴重資料の世界～	秋田県立図書館 2階特別展示室

ニ 「プロジェクト22」 宮城県図書館活用推進事業～もっと身近な県図書館を目指して～

・職員6チーム (A～F) による自主企画事業

回	日時	内 容	対象・参加人数
1	7月21日(金)	Aチーム「パソコンはじめの一步」 ～マウス・キーボード操作からインターネットまで～ ・インターネットによる図書検索などを含むパソコンの基礎知識についての研修をとおして、宮城県図書館の効率的な活用推進を支援する。	一般 10人
2	8月5日(土)	Bチーム「えほんであそぼう」 ～読書が楽しくなる2つのゲームをとおして～ ・2つのカードゲームをとおして、様々な読書活動があることを理解し、味わってもらおう。また、保護者に対し「読書へのアニメーション」について説明を行う。	小学1・2 年生対象 32人 (保護者含)
3	10月14日(土)	Cチーム「平間至×BIKKE トークライブ その先のHi-Bi ー絶対楽しいことが待っているぜー ・宮城県出身の写真家である平間至氏と、平間氏と親交のあるミュージシャン・詩人BIKKE氏が、『写真と言葉』をテーマとしたトークセッションを行うとともに、両氏の作品発表を行う。事業と並行し、平間至氏の写真展を実施する。	一般 121人
4	12月2日(土)	Dチーム「宮城の食材今昔」 ・江戸から現在に至るまでの庶民の食材を本館図書館資料を通して紹介する。 ①宮城の食材・・・「食」のお祭り ②鯨の宮城 ③資料で迎える江戸・明治・大正・昭和・平成の食材	一般 41人
5	1月6日(土) 2月10日(土)	Eチーム 企画展「マップ・トリップギャラリートーク」 ・様々な視点から作成された地図の展示を通して、「地図を見て考える」ことを楽しんでもらう。 国重要文化財『坤輿万国全図』特別公開 ・本館所蔵貴重資料、国重要文化財『坤輿万国全図』の原本を特別公開する。	1月6日 一般 10人 2月10日 一般 314人
6	1月19日(金)	Fチーム「紙をつくろう」 ・紙を手漉きにより作ることを通して、その作成過程を体験し、普段利用している本をより身近に感じてもらう。	一般 10人

・図書館ツアー 5回実施、参加者延べ80人

回	日時	内 容	対象 参加人数
1	6月24日(土)	古絵地図等のレプリカ見学	一般 15人
2	8月2日(水)	街頭紙芝居の実演見学	親子 10組 (計31人)
3	10月19日(木)	宮城県政ニュースDVD版の上映見学	一般 14人
4	12月8日(金)	マイクロフィルム等逐次刊行物資料の見学	一般 8人
5	2月17日(土)	展示室や協力貸出システムの見学	一般 12人

- ・OPAC（館内検索機）講習会 5回実施 参加者延べ9人

回	日時	対象・参加人数	回	日時	対象・参加人数
1	5月26日(金)	一般 3人	4	11月17日(金)	一般 1人
2	7月14日(金)	一般 2人	5	1月19日(金)	一般 3人
3	9月15日(金)	一般 0人			

- ・データベース講習会 5回実施 参加者延べ18人

回	日時	対象・参加人数	回	日時	対象・参加人数
1	7月1日(土)	一般 3人	4	12月16日(土)	一般 6人
2	9月2日(土)	一般 2人	5	3月3日(土)	一般 4人
3	10月28日(土)	一般 3人			

(2) 生涯学習関係事業

イ 子どもの本展示会

開催期間	会場	入場者数
4月21日(金)～5月7日(日)	ホール養賢堂	延べ 1, 150人

ロ 音楽鑑賞講座

期日：平成18年7月15日（土）

講師：田村 輝頭 氏・鈴木 健治 氏（参加者：87人）

ハ 上映会・コンサート

期日：毎月第2，第4土曜日，日曜日（参加者：734人）

二 生涯学習推進月間

- ・生涯学習サークル等作品展示会（場所：生涯学習室 特設展示ブース）

①植物画作品展示 期日：平成18年10月1日（日）～10月15日（日）

仙台市 透明水彩画「すみれ会」 代表 桜井 幸子 氏

②折り紙作品展示 期日：平成18年10月18日（水）～10月29日（日）

仙台市 今井 隆雄 氏

- ・生涯学習推進講演会「笑っていきいき」 期日：平成18年10月22日（土）

場所：ミニシアター青柳館 講師：日本笑い学会みちのく支部 坂本 宏一 氏

内容：「笑い与健康」について講演（参加者65人）

ホ エル・ネット「オープンカレッジ」

期日：平成17年5月～平成18年2月

内容：文部科学省の衛星通信による大学公開講座の放映（参加者：延べ 58人）

ヘ 子ども放送局

期日：毎週土曜日（第5土曜日は除く）

内容：文部科学省の衛星通信による子ども向け番組の放映（参加者：延べ 35人）

ト 読書推進講演会

期日：平成18年10月28日（土）

会場：ホール養賢堂

講師：三浦 明博 氏

演題：「小説の隣にあるミステリー

～創作の背後で起きた、いくつかの奇妙な偶然～」（参加者：127人）

チ みやぎ県民大学

テーマ「きらめく叡智の杜を訪ねて」6回実施 受講者58人，延べ211人

回	期日	講師	内容
1	7月 8日(土)	館長 伊達 宗弘	図書館資料でたどる仙台藩黎明の時代
2	7月 15日(土)	司書 熊谷 慎一郎	芦東山(あしとうざん)と仙台藩校
3	7月 22日(土)	副館長 堀村 廣雄	斎藤秀三郎と斎藤秀雄
4	7月 29日(土)	司書 田代 恭子	書評でめぐる“食”
5	8月 5日(土)	資料奉仕部長 大林 茂	英雄義経伝説の変貌
6	8月 19日(土)	司書 佐尾 博基	叡智の杜をめぐる —所蔵貴重資料の展示・解説—

リ 館長講座

テーマ「みちのくの歴史と文化を訪ねて パートⅡ」6回実施 受講者延べ397人

講師：館長 伊達 宗弘

回	期日	内容	受講者
1	9月 2日(土)	北の大地を拓く —仙台藩士の北海道開拓物語—	88人
2	10月 7日(土)	仙台藩に彩りを添えた姫君 —愛姫，香の前，五郎八，惇子，方子，孝子，保子—	67人
3	11月 4日(土)	霊場松島と宮城の形 —縄文の宝庫，奥の高野，名取老女物語	62人
4	12月 2日(土)	紀行文からみた東北のかたち —宗久，古川古松軒，菅江真澄，イザベラ・バード ブルーノ・タウト—	68人
5	1月 13日(土)	東北の歴史と文化を訪ねて パートⅠ (福島，宮城，山形)	61人
6	2月 10日(土)	東北の歴史と文化を訪ねて パートⅡ (岩手，秋田，青森)	51人

ヌ 図書館ボランティア研修

・養成講座（本館ボランティア 平成18年度新規登録者（39人）を対象に実施）

① 一般講座

期日：平成18年4月21日（金）

内容：宮城県図書館の概要，ボランティアについて，各活動担当者の紹介（参加者：37人）

② 専門講座（活動分野ごとに，ボランティア登録を行い，専門講座を実施している。ただし，複数の専門講座を受講できることとしている。）

・書架整理一般（全1回）〈平成18年度新規登録者 13人〉

回	期日	内容	参加者
1	5月10日(水)	ラベル(請求記号)・配架について	19人

・書架整理児童（全2回）〈平成18年度新規登録者 3人〉

回	期日	内容	参加者
1	4月21日(金)	ラベル(請求記号)・配架について①	2人
2	6月24日(土)	ラベル(請求記号)・配架について②	3人

・視聴覚（全2回）〈平成18年度新規登録者 8人〉

回	期日	内容	参加者
1	4月28日(金)	活動内容について・配架について①	5人
2	5月2日(火)	活動内容について・配架について②	6人

・読み聞かせ（全2回）〈平成18年度新規登録者 6人〉

回	期日	内容	参加者
1	4月21日(金)	読み聞かせの実演, 子どもの本について, おはなし会について①	5人
2	6月24日(土)	読み聞かせの実演, 子どもの本について, おはなし会について②	8人

・音訳（全6回）〈平成18年度新規登録者 5人〉

回	期日	内容	参加者
1	5月18日(木)	障害者サービスについて, 音訳サービスの実際	3人
2	5月25日(木)	音訳の基礎1 (音訳とは・日本語の基礎・呼吸法)	3人
補1	6月3日(土)	障害者サービスについて, 音訳サービスの実際(1, 2回目の補講)	4人
3	6月3日(土)	音訳の基礎2	5人
4	6月8日(木)	読み調べ	4人
5	6月15日(木)	音訳サービスの実際1	3人
補2	6月17日(土)	音訳サービスの実際1・2(3, 4, 5回目の補講)	3人
6	6月22日(木)	音訳サービスの実際2	3人

・図書館案内（全7回）〈平成18年度新規登録者4人を含む21人を対象に実施〉

回	期日	内容	参加者
1	5月11日(木)	特別展「仙台藩を歩く」, 企画展「平間至展」展示説明	17人
2	5月18日(木)	企画展「明治天皇の東北巡幸」展示説明	21人
3	6月8日(木)	特別展「宮城県図書館の礎」展示説明	17人
4	7月13日(木)	企画展「戦争中の少女たち」展示説明	13人
5	9月14日(木)	特別展「みやぎの学び」, 企画展「言葉×写真」展示説明	11人
6	11月16日(木)	特別展「続・みやぎの学び」, 企画展「『ことばのうみ』のあゆみ」展示説明	12人
7	1月11日(木)	企画展「マップ・トリップ」展示説明	13人
8	3月8日(木)	特別展「きらめく叡智と美のしずく展VI」展示説明	10人

・全体研修会

本館ボランティア登録者119人(新規39人, 継続80人)を対象

期日:平成18年11月30日(木)

講演:「いま!図書館はあなたの支援で」 講師:資料奉仕部長 大林 茂 (参加者:40人)

ル 文化ボランティア事業

平成18年度文化ボランティア推進モデル事業(文化庁委嘱)として, 県内公共図書館ボランティアとの交流会, 情報交換, 合同研修会を実施。

・ボランティア交流会①

内容:宮城県図書館ボランティアの概要説明, ボランティア活動場所を中心とした宮城県図書館内視察, 読み聞かせボランティアの実演・情報交換等を実施。

回	期日	図書館名	参加者
1	9月8日(金)	白石市図書館	ボランティア27人, 職員2人
2	9月29日(金)	多賀城市立図書館	ボランティア25人, 職員2人
3	11月24日(金)	石巻市図書館	ボランティア5人, 職員2人

・ボランティア交流会②

内容:加美町中新田図書館「音訳ボランティア養成中級講座」に本館音訳ボランティアが各回2名参加し, 加美町広報誌の音訳テープ作成について技術指導・情報交換を実施。

回	期日	内容	参加者
1	9月28日(木)	広報誌の記事選定, 下読み	18人
2	10月12日(木)	音訳テープ(マスターテープ)作成	14人
3	11月2日(木)	「加美町広報誌(11月号)」音訳テープ作成	11人
4	11月16日(木)	発声練習	7人
5	12月7日(木)	「加美町広報誌(12月号)」音訳テープ作成	7人

・音訳ボランティア専門講座

本館ボランティアと加美町中新田図書館ボランティア合同研修会を実施。

回	期日	内容	講師	参加者
1	1月10日(水)	講義1「音訳サービスの実際(1)文芸作品(川柳, 俳句, 小説等)」	吉岡 徹也 氏 元東北放送アナウンサー	30人
2	1月17日(水)	講義2「ボランティア活動を発展させるために」	真壁さおり 氏 仙台市市民活動センター副センター長	38人
3	1月19日(金)	講義3「音訳サービスの実際(2)報道記事(新聞記事, 広報誌等)」	吉岡 徹也 氏	28人
4	1月24日(水)	講義4「めざそうバリアフリーみやぎ」 講義5「これからの音訳サービスに向けて」	宮城県保健福祉部 地域福祉課職員 本館音訳ボランティア	29人

(3) 市町村図書館支援事業

イ 公共図書館等初任者研修会

期日：平成18年4月27日(木)

講義1：「図書館サービスを考える視点 ーいつの日にも共感される図書館であるためにー」

講師：宮城県図書館 内馬場 みち子

講義2：「図書館をもっと身近に、もっと楽しく

ー図書館から始まる叡智の杜づくり プロジェクト22を中心にー」

講師：宮城県図書館 佐尾 博基

ワークショップ「読書へのアニメーション ーやってみよう！絵本ってこんなにおもしろいー」

講師：宮城県図書館職員 (参加者：41人)

ロ 公共図書館長研修会

期日：平成18年5月12日(金)

講演「NPOと図書館づくり ー瀬峰駅文庫の取組みー」

講師：石田 義光 氏 (東北学院大学文学部教授, 宮城県図書館協議会会長) (参加者：21人)

ハ 公共図書館等職員研修会1

期日：平成18年9月14日(木)・15日(金)

講演：「サービス計画と図書館評価」 講師：三村 敦美 氏 (座間市立図書館)

演習：「図書館サービス計画」 (参加者：18人)

ニ 公民館図書室担当職員研修

期日：平成18年9月21日(木)

講義1：「児童サービスについて」 講師：宮城県図書館 沼倉 真妃恵

講義2：「県図書館資料の利用について」 講師 宮城県図書館 堀江 聡 (参加者：6人)

ホ 公共図書館等職員研修会2

期日：平成19年1月18日(木)

講演：「利用のための資料保存」

講師：二宮 嘉須彦 (郡山女子短期大学部文化学科教授) (参加者：33人)

へ 読書活動研究集会

期日：平成18年12月21日(木)

講演：「児童文学とは何か ー良い本の選び方, 手渡し方の手がかりをさぐるー」

講師：中地 文 氏 (宮城教育大学助教授) (参加者：98人)

(4) 図書館振興事業

イ 宮城県図書館振興講演会

期日：平成18年5月27日(土)

会場：大和町まほろばホール

講師：本川 達雄 氏（東京工業大学大学院生命工学研究科教授）

演題：「ゾウの時間 ネズミの時間 私の時間」（参加者：200人）

（5）その他

イ 第57回北日本図書館大会宮城大会・宮城県公共図書館等総合研修会

《大会テーマ》「地域を育み，地域に役立つ，図書館の力 ―培われた知性と進取の気性―」

期日：平成18年6月29日（木）・30日（金）

第1日：6月29日（木）

・基調講演 「司書・Librarian・Bibliothekar：図書館員のイメージ」

講師：東北福祉大学 特任教授 齋藤 雅英 氏

・分科会

◇第1分科会 テーマ「地域に役立つ，図書館のチャレンジ」

○事例発表① 「地域活性化コーナービジネス支援」

秋田県立図書館 主事 芳賀 奈央子

○事例発表② 「『暮らしに役立つ図書館』の再検証 ―置戸の新図書館づくりを通して―」

北海道置戸町生涯学習情報センター 司書 森田 はるみ

○事例発表③ 「地域のために，新市域全域の“サービス指針”を核として」

宮城県石巻市図書館 副参事兼副館長 當摩 泰二

助言者：東北福祉大学 特任教授 齋藤 雅英 氏

司会者：宮城県仙台市泉図書館 館長 京極 利光 氏

◇第2分科会 テーマ「地域を育む，図書館のチャレンジ」

○事例発表① 「学校図書館の大きな可能性にチャレンジ

―地域・保護者・学校ぐるみの図書館運営―」

山形県鶴岡市立朝陽第一小学校 学校司書 五十嵐 絹子

○事例発表② 「『調布市立図書館 市民の手によるまちの資料情報館』の取組について」

東京都調布市立中央図書館 奉仕係主任 海老澤 昌子

○事例発表③ 「図書館から始まる，叡智の杜づくり ―みやぎを担う，次世代のために―」

宮城県図書館 企画協力班長 内馬場 みち子

助言者：図書館と文化を考える会 代表 早坂 信子 氏

司会者：加美町中新田図書館 副館長 二瓶 瑠璃子 氏

第2日：6月30日（金）

・全体会

司会者：宮城県古川黎明中学校・高等学校 校長 遠藤 幸生 氏

◇分科会報告① 宮城県仙台市泉図書館 館長 京極 利光 氏

東北福祉大学 特任教授 齋藤 雅英 氏

◇分科会報告② 加美町中新田図書館 副館長 二瓶 瑠璃子 氏

図書館と文化を考える会 代表 早坂 信子 氏

・情勢報告（社）日本図書館協会 理事 常世田 良 氏 （参加者：211人）

ロ 平成18年度図書館地区別（北日本）研修（文部科学省委嘱事業）

《研修テーマ》「地域を生かし，地域に生きる図書館の力」

期日：平成18年11月7日（火）～10日（金）

内容

第1日：11月7日（火）

- ・文部科学省説明 生涯学習政策局社会教育課指導研修係 主任 石橋 正邦 氏
- ・基調講演 「これからの図書館像 ～地域を支える情報拠点を実現するために～」
講師：筑波大学大学院図書館情報メディア研究科 教授 葉袋 秀樹 氏

第2日：11月8日（水）

- ・講義① 「生涯学習の理念と社会教育施設の動向」
講師：東北学院大学教養学部 教授 水谷 修 氏
- ・講義② 「蔵書構成と資料選定」
講師：浦安市立図書館 主任司書 鈴木 均 氏
- ・施設見学：せんだいメディアテーク，東北大学附属図書館

第3日：11月9日（木）

- ・講義③ 「22世紀を牽引する叡智の杜づくり～宮城県図書館の挑戦～」
講師：宮城県図書館長 伊達 宗弘
- ・講義④ 「図書館における情報サービス ～それを担う人材とは～」
講師：中央大学文学部 教授 山崎 久道 氏
- ・演習① 「図書館におけるコミュニケーション -なぜ話が通じないのか？そして，求められるコミュニケーションスキルとは～」
講師：津田塾大学学芸学部英文学科コミュニケーションコース 教授 中西 雅之 氏

第4日：11月10日（金）

- ・講義⑤ 「フィンランドの読書事情 ～フィンランドの子どもたちと本～」
講師：仙台フィンランド健康福祉センター研究開発館ビジネス支援スタッフ 海老名 真綾 氏
- ・講義⑥ 「地域と図書館 ～地域に根ざすために～」
講師：愛荘町立愛知川図書館長 渡部 幹雄 氏 （参加者：延べ117人）

ハ 宮城県図書館125周年記念コンサート「原田哲男 J.S. バッハ 無伴奏チェロ組曲演奏会」

期日：平成18年11月19日（日）

会場：エントランスホール

演奏者：原田 哲男 氏（仙台フィルハーモニー管弦楽団首席チェリスト）（参加者：129人）

9 広報活動並びに刊行物

(1) 広報活動

イ 広報誌

- ・宮城県図書館だより『ことばのうみ』
第22号（平成18年7月）、第23号（平成18年11月）、第24号（平成19年3月）発行した。

ロ テレビ・ラジオ

- ・せんだい泉エフエム放送の番組「Lady, Go!」に毎月第2木曜日に職員が出演し、施設の利用案内、主催事業等について広報した。また、テレビ・ラジオ・新聞等のメディアを利用して随時広報を実施した。

ハ インターネット

行事案内、新着資料案内等をホームページに掲載した。

(2) 刊行物

- | | |
|-----------------------------------|-----------|
| イ 平成18年度要覧 | (企画協力班) |
| ロ 平成17年度年報 | (企画協力班) |
| ハ 利用案内 | (企画協力班) |
| ニ 第37回子どもの本展示会目録 | (利用サービス班) |
| ホ 児童図書の新刊紹介「子どもの森・本のいずみ」NO.92～103 | (利用サービス班) |
| ヘ 平成17年度宮城県図書館貴重資料専門調査報告書 | (郷土資料担当) |
| ト 平成18年度県内読書施設（図書館・公民館）の現状 | (企画協力班) |
| チ 紀要『叡智の杜』第4号 | (企画協力班) |
| リ 『宮城県図書館協会だより』 | (総務班) |

10 平成18年度の主なできごと

月	日	行 事 等	備 考
4	8日～6月1日	特別展「仙台藩を歩く」ー古絵地図展示ー	県庁
	10日	文化庁「平成18年度文化ボランティア推進モデル事業」委嘱	
	20日	公共図書館連絡会議1	
	21日	ボランティア養成講座（一般講座）	
	21日	ボランティア専門講座（書架整理児童①，読み聞かせ①）	
	21日	県市町村生涯学習課長・社会教育主事合同会議	
	21日～5月7日	子どもの本展示会	
	23日	ボランティア養成講座（一般講座補講）	
	27日	公共図書館等初任者研修会	
	28日	ボランティア専門講座（視聴覚資料整理①）	
5	2日	ボランティア専門講座（視聴覚資料整理②）	東京都立中央図書館 大和町まほろばホール
	10日	ボランティア専門講座（書架整理一般①）	
	11日～7月6日	企画展「明治天皇の東北巡幸」	
	11日	ボランティア専門講座（図書館案内①）	
	12日	宮城県図書館協会第1回役員会・総会	
	12日	公共図書館長研修会	
	18日	ボランティア専門講座（音訳①，図書館案内②）	
	25日	全国公共図書館協議会第1回理事会	
	25日	ボランティア専門講座（音訳②）	
	26日	OPAC講習会①	
	27日	図書館振興講演会	
6	2日	第1回防災訓練	ホテル白萩
	3日～8月3日	創立125周年記念特別展Ⅰ「宮城県図書館の礎」	
	3日	ボランティア専門講座（音訳③，補講①）	
	4日～8月4日	特別展「叡智の杜にきらめく先人たち」	
	6日	第1回宮城県図書館協議会	
	8日	ボランティア専門講座（音訳④，図書館案内③）	
	15日	ボランティア専門講座（音訳⑤）	
	17日	ボランティア専門講座（音訳補講②）	
	22日	ボランティア専門講座（音訳⑥）	
	24日	ボランティア専門講座（書架整理児童②，読み聞かせ②）	
	24日	図書館ツアー①	
	29日～30日	北日本図書館大会宮城大会・宮城県公共図書館等総合研修会	
7	1日	データベース講習会①	
	2日	みやぎ県民大学開放講座「きらめく叡智の杜を訪ねて」	
	13日	ボランティア専門講座（図書館案内④）	
	14日	OPAC講習会②	
	15日	みやぎ県民大学開放講座「きらめく叡智の杜を訪ねて」②	
	15日	音楽鑑賞講座	
	21日	プロジェクト22 Aチーム「パソコンはじめの一步」	
	22日	みやぎ県民大学開放講座「きらめく叡智の杜を訪ねて」③	
	29日	みやぎ県民大学開放講座「きらめく叡智の杜を訪ねて」④	
8	2日	図書館ツアー②	
	5日～10月5日	創立125周年記念特別展Ⅱ「みやぎの学び」	

月	日	行 事 等	備 考
8	5日 5日 19日	みやぎ県民大学開放講座「きらめく叡智の杜を訪ねて」⑤ プロジェクト22 Bチーム「えほんであそぼう」 みやぎ県民大学開放講座「きらめく叡智の杜を訪ねて」⑥	
9	1日 2日～11月1日 2日 2日 7日 9日 14日～15日 14日 15日 21日 28日 29日	第2回宮城県図書館協議会 企画展「言葉×写真」 館長講座「みちのくの歴史と文化を訪ねて パートⅡ」① データベース講習会② 第2回宮城県図書館協議会 ボランティア交流会（白石市図書館） 公共図書館等職員研修会1 ボランティア専門講座（図書館案内⑤） OPAC講習会③ 公民館図書室担当職員研修 ボランティア交流会 ボランティア交流会（多賀城市図書館）	加美町中新田図書館
10	1日 5日～6日 6日 7日～11月30日 7日 12日 12日 13日 14日 18日～20日 18日 19日 19日 22日 26日～27日 28日 28日	生涯学習サークル等作品展示会（植物画） 日本図書館協会公共図書館部会サービス部門研究集会 第2回防災訓練 創立125周年記念特別展Ⅲ「続・みやぎの学び」 館長講座「みちのくの歴史と文化を訪ねて パートⅡ」② 公共図書館連絡会議2 ボランティア交流会 防災訓練（利用者含） プロジェクト22 Cチーム「平間至×BIKKE トークライブ」 全国公共図書館児童・青少年部門研究集会 生涯学習サークル等作品展示会（折り紙） 図書館ツアー③ 「図書館年鑑」東北ブロック協力者会議 笑っていきいき 全国図書館大会 データベース講習会③ 読書推進講演会	山梨県立文学館 加美町中新田図書館 札幌市 岩手県立図書館 岡山市
11	2日 3日～14日 3日～12月28日 7日 7日～10日 9日 16日 16日 17日～18日 17日 18日 19日 20日～22日	ボランティア交流会 東北大学創立100周年・宮城県図書館創立125周年事業合同 企画展「江戸の遊び ～けっこう楽しいエコレジャー～」 企画展「『ことばのうみ』のあゆみ」 館長講座「みちのくの歴史と文化を訪ねて パートⅡ」③ 図書館地区別(北日本)研修開催 ボランティア専門講座（展示室案内⑤） ボランティア交流会 ボランティア専門講座（図書館案内⑥） 北日本図書館連盟総合・経営部門研修会 OPAC講習会④ 第2回防災訓練 宮城県図書館創立125周年記念コンサート 平成18年度科学技術資料研修	加美町中新田図書館 せんだいメディアテーク 加美町中新田図書館 岩手県立図書館 国立国会図書館関西館

月	日	行 事 等	備 考
11	24日 30日	ボランティア交流会（石巻市図書館） ボランティア全体研修会	
12	1日 2日～12月28日 7日 2日 8日 13日～15日 16日 21日 22日～23日	第3回宮城県図書館協議会 創立125周年記念特別展Ⅳ「続々・みやぎの学び」 館長講座「みちのくの歴史と文化を訪ねて パートⅡ」④ プロジェクト22 Dチーム「みやぎの食材今昔」 図書館ツアー④ 著作権実務講習会 データベース講習会④ 読書活動研究集会 第2回 文化ボランティア全国フォーラム	教育研修センター 国立女性教育会館
1	5日～3月1日 6日 10日 11日 13日 16日～19日 17日 17日～19日 18日 19日 19日 19日 24日 25日～2月7日	企画展「マップ・トリップ」 プロジェクト22 Fチーム「マップ・トリップギャラリートーク」 音訳ボランティア専門講座① ボランティア専門講座（図書館案内⑦） 館長講座「みちのくの歴史と文化を訪ねて パートⅡ」⑤ 平成18年度日本古典籍講習会 音訳ボランティア専門講座② 公共図書館連盟総合・経営部門研修会 公共図書館等職員研修会2 音訳ボランティア専門講座③ プロジェクト22 Eチーム「紙をつくろう」 OPAC講習会⑤ 音訳ボランティア専門講座④ 特別整理期間	国立国会図書館関西館 山口県立山口図書館
2	10日 16日 16日 17日 19日～3月25日 20日～21日 21日～22日 23日 27日～3月25日	館長講座「みちのくの歴史と文化を訪ねて パートⅡ」⑥ 『宮城県漁具図解及び略解』2点，県指定文化財指定。 『關算四傳書』33点，先に指定を受けた474点に追加指定。 みやぎ子ども読書活動推進連絡会議 図書館ツアー⑤ 秋田県立図書館交流展「宮城県観光ポスター展」 第14回総合目録ネットワーク参加館フォーラム 第3回レファレンス協同データベース事業参加館フォーラム 宮城県図書館協会第2回役員会 秋田県立図書館交流展「きらめく叡智と美のしづく」	自治会館 秋田県立図書館 国立国会図書館関西館 国立国会図書館関西館 秋田県立図書館
3	1日 1日～2日 3日～5月13日 3日～4月8日 3日 8日 16日	宮城県内公共図書館所蔵郷土関係論文目録検索システム公開 レファレンス研修 特別展「きらめく叡智と美のしづく展Ⅵ ～文化財指定から活用まで～」 企画展「マップ・トリップリミックス」 データベース講習会⑤ ボランティア専門講座（図書館案内⑧） 日本図書館協会評議員会	国立国会図書館 日本図書館協会

年 報 平成18年度

平成19年 5 月 1 日発行

宮 城 県 図 書 館

〒981-3205 宮城県仙台市泉区紫山一丁目 1 番地 1

電 話 022-377-8441 (代表)

F A X 022-377-8484

<http://www.pref.miyagi.jp/library/>

本文用紙は古紙配合率100%、白色度70%再生紙を使用しています。

この「年報 平成18年度」は600部作成し、1部当たりの印刷単価は128円(税別)です。